

資料3

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案 6月5日	調査項目追加理由
1	基本属性		回答者について	全	単一	◎この調査票の回答者はどなたですか。(〇は1つ) 1. あて名のご本人 2. 家族(親など) 3. 施設・病院の職員 4. その他()	継続	
2	基本属性	1	性別	全	単一	問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性	問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他	LGBTに配慮
3	基本属性	2	年齢	全	単一	問2 あなたの年齢をお答えください。(令和2年8月1日現在)(〇は1つ) 1. 18~39歳 2. 40~64歳 3. 65~74歳 4. 75歳以上	問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年6月1日現在)(〇は1つ) 1. 18~39歳 2. 40~64歳 3. 65~74歳 4. 75~84歳 5. 85歳以上	高齢化を把握
4	基本属性	3	お持ちの手帳の種類	全	複数	問3 あなたがお持ちの手帳等(もっとも新しいもの)はどれですか。(〇はいくつでも) 【身体障害者】 1. 身体障害者手帳1級 2. 身体障害者手帳2級 3. 身体障害者手帳3級 4. 身体障害者手帳4級 5. 身体障害者手帳5級 6. 身体障害者手帳6級 【知的障害者】 7. 療育手帳A・・・〇でAを囲む 8. 療育手帳A 9. 療育手帳B 10. 療育手帳C 【精神障害者】 11. 精神障害者保健福祉手帳1級 12. 精神障害者保健福祉手帳2級 13. 精神障害者保健福祉手帳3級 14. 自立支援医療(精神通院医療)を利用 15. 上記の手帳や自立支援医療はない	継続	
5	基本属性	4	障害の内容	問3で1~6の回答者	複数	問4 手帳に記されている障害は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 視覚障害 2. 聴覚障害 3. 平衡機能障害 4. 音声・言語機能障害 5. そしゃく機能障害 6. 上肢機能障害 7. 下肢機能障害 8. 体幹機能障害 9. 運動機能障害 10. 心臓機能障害 11. じん臓機能障害 12. 呼吸器機能障害 13. ぼうこう、直腸、小腸機能障害 14. 免疫機能障害 15. 肝臓機能障害	継続	
6	基本属性	4-1	聴覚障害者の支援者	問4で2の回答者	単一	問4-1 手話通訳者または要約筆記者の派遣などの支援を必要としていますか。(〇は1つ) 1. 手話通訳者が必要 2. 要約筆記者が必要 3. 必要ない	削除	前回、前々回把握している。母数が40程度と少ないため削除
7	基本属性	4-2	聴覚障害者の支援者が必要になる場面	問4-1でまたは2の回答者	複数	問4-2 主にどのようなときに必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 病院などへの通院 2. 学校関係への用事 3. 市役所や公的機関への用事 4. 銀行や郵便局などの利用 5. 講座や講演会などの参加 6. その他()	削除	上記に同じ
8	基本属性	5	障害支援区分	全	単一	問5 あなたの障害支援区分(程度区分)はどれですか。(〇は1つ) 1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4 5. 区分5 6. 区分6 7. 非該当 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. わからない	継続	
9	基本属性	6	40歳以上の要支援・要介護認定	40歳以上の回答者	単一	問6 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。(〇は1つ) 1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. わからない	継続	
10	基本属性	7	受けている医療ケア	全	複数	問7 あなたが受けている医療的ケアは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 医療的ケアは受けていない 2. 注射・点滴の管理 3. 気管切開 4. 中心静脈栄養 5. 吸引器 6. ネブライザー(吸入) 7. 在宅酸素療法 8. 人工透析 9. 人工呼吸器 10. 経管栄養 11. 胃ろう 12. じょくそう 13. 導尿(カテーテル) 14. ストーマの処置 15. インスリン 16. パルスオキシメーター 17. 服薬管理 18. その他()	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
11	日常生活について	8	居住状況	全	単一	問8 あなたは、現在どこで生活していますか。(〇は1つ) 1. 自分の持ち家 2. 親など家族の持ち家 3. 公営住宅 4. 民間のアパート、賃貸マンション、借家 5. グループホーム(旧法でのケアホームを含む) 6. 社宅、会社の寮 7. 入所施設 8. 病院に入院している 9. その他()	継続	
12	日常生活について	9	家族構成	全	複数	問9 あなたの家族構成は次のどれにあたりますか。あなたを中心にしてお答えください。(施設に入所している方は実家の状態をお答えください) (〇は1つ) 1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 核家族(親と未婚の子ども) 4. 三世帯同居(親と子ども夫婦、孫等) 5. その他()	継続	
13	日常生活について	10	平日の居場所	全	複数	問10 あなたは、平日の日中(朝から夕方)、夜間(夕方から早朝)はどこで過ごすことが多いですか。(アとイのそれぞれで〇を3つまで記入してください) 【日中】【夜間】 1. 自宅 2. 親族の家 3. 友人・知人の家 4. 入所施設 5. グループホーム(旧法でのケアホームを含む) 6. 職場(就労支援施設、生活介護など含む) 7. 大学・短大・専門学校 8. 高齢者サービス等 9. デイケア(精神科) 10. 病院(デイケア(精神科)除く) 11. 公共の施設(公園・図書館・公民館など) 12. 民間の施設(娯楽施設・店舗など) 13. 短期入所など、障害者が一時的に過ごす施設 14. その他()	継続	
14	日常生活について	新規	居心地の良い場所	全	複数	問11 あなたにとって、自宅以外で居心地の良い場所はどこですか。(〇はいくつでも) 1. 親族の家 2. 友人・知人の家 3. 入所施設 4. グループホーム(旧法でのケアホームを含む) 5. 職場(就労支援施設、生活介護など含む) 6. 大学・短大・専門学校 7. 高齢者サービス等 8. デイケア(精神科) 9. 病院(デイケア(精神科)除く) 10. 公共の施設(公園・図書館・公民館など) 11. 民間の施設(娯楽施設・店舗など) 12. 短期入所など、障害者が一時的に過ごす施設 13. その他() 14. 居心地の良い場所はない	自宅以外での安心できる居場所を把握 ⇒地域社会で暮らすためには、自宅以外の場所、交流できる場所が重要と考える	
15	日常生活について	11	金銭の管理	全	単一	問11 あなたの収入や年金、手当てなどをどなたが管理していますか。(〇は1つ) 1. 本人 2. 家族・親戚 3. その他()	削除	
16	日常生活について	12	収入の多い人	全	単一	問12 あなたを含めた世帯の主たる生計者(一番収入の多い人)はどなたですか。(〇は1つ) 1. 本人 2. 配偶者(夫または妻) 3. 父母・祖父母・兄弟姉妹 4. 子・孫 5. その他()	削除	
17	日常生活について	13	ご自身の年収	全	単一	問13 あなたご自身の年収(賞金・年金等を含む)は税込でどのくらいですか。(〇は1つ) 1. 100万円未満 2. 100万円～200万円未満 3. 200万円～300万円未満 4. 300万円～400万円未満 5. 400万円～500万円未満 6. 500万円～600万円未満 7. 600万円～700万円未満 8. 700万円～800万円未満 9. 800万円～900万円未満 10. 900万円～1,000万円未満 11. 1,000万円以上 12. わからない、答えたくない	継続	
18	日常生活について	14	世帯全員の年収	全	単一	問14 あなたを含めた世帯全員の年収(賞金・年金等を含む)は税込でどのくらいですか。(〇は1つ) 1. 100万円未満 2. 100万円～200万円未満 3. 200万円～300万円未満 4. 300万円～400万円未満 5. 400万円～500万円未満 6. 500万円～600万円未満 7. 600万円～700万円未満 8. 700万円～800万円未満 9. 800万円～900万円未満 10. 900万円～1,000万円未満 11. 1,000万円以上 12. わからない、答えたくない	継続	
19	日常生活について	15	現在の経済状況	全	単一	問15 あなたの現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ) 1. 苦しい 2. やや苦しい 3. 普通 4. ややゆとりがある 5. ゆとりがある	継続	
20	日常生活について	16	福祉サービス利用支援事業や成年後見制度の認知度	全	複数	問16 あなたは、福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートわっこ)や成年後見制度について知っていますか。(ア～ウでそれぞれ〇は1つ) ア 福祉サービス利用援助事業 1. 利用している(いた)ので内容も知っている 2. 利用していないが、制度の内容は知っている 3. あまりよく知らない 4. まったく知らない イ 成年後見制度 1. 利用している(いた)ので内容も知っている 2. 利用していないが、制度の内容は知っている 3. あまりよく知らない 4. まったく知らない ウ 成年後見制度利用支援事業 1. 利用している(いた)ので内容も知っている 2. 利用していないが、制度の内容は知っている 3. あまりよく知らない 4. まったく知らない	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
21	日常生活について	17	健康面の心配	全	複数	問17 あなたは、健康面で心配なことはありますか。(〇はいくつでも) 1. 年々、体が動かなくなること 2. 体(足や腰など)が痛いこと 3. 肥満・運動不足なこと 4. 食事面や栄養のバランスのこと 5. 生活習慣病(高血圧、高脂血症(脂質異常症)、糖尿病など)のこと 6. 精神的不安のこと 7. 眠れないこと 8. 歯の治療がむずかしいこと 9. 体調が悪くても、まわりにわかってもらえないこと 10. 医師や看護師に症状をうまく伝えられないこと 11. その他() 12. 特にない	継続	
22	日常生活について	18	現在の文化芸術活動への取り組み	全	複数	問18 現在、あなたが文化芸術活動(鑑賞含む)で取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも) 【芸術】 ア. 文学 イ. 詩 ウ. 俳句 エ. 小説 オ. 音楽 カ. オペラ キ. クラシック ク. ポップス ケ. 美術 コ. 絵画 サ. 彫刻 シ. 工芸 ス. 陶芸 セ. 染色 ソ. 写真 タ. 演劇 チ. 時代劇 ツ. ミュージカル テ. 日本舞踊 ト. バレエ ナ. ダンス 【メディア芸術】 ニ. 映画 ス. 漫画 ネ. アニメ 【伝統芸能】 ノ. 雅楽 ハ. 能楽 ヒ. 文楽 フ. 歌舞伎 【芸能】 ヘ. 落語 ホ. 漫才 マ. 歌唱 【生活文化】 ミ. 茶道 ム. 華道 メ. 書道 【娯楽】 モ. 囲碁 ヤ. 将棋 ユ. その他() ヨ. 特にない	継続	
23	日常生活について	19	今後の文化芸術活動への取り組み	全	複数	問19 今後、あなたが文化芸術活動(鑑賞含む)で取り組みたいことはありますか。(〇はいくつでも) 【芸術】 ア. 文学 イ. 詩 ウ. 俳句 エ. 小説 オ. 音楽 カ. オペラ キ. クラシック ク. ポップス ケ. 美術 コ. 絵画 サ. 彫刻 シ. 工芸 ス. 陶芸 セ. 染色 ソ. 写真 タ. 演劇 チ. 時代劇 ツ. ミュージカル テ. 日本舞踊 ト. バレエ ナ. ダンス 【メディア芸術】 ニ. 映画 ス. 漫画 ネ. アニメ 【伝統芸能】 ノ. 雅楽 ハ. 能楽 ヒ. 文楽 フ. 歌舞伎 【芸能】 ヘ. 落語 ホ. 漫才 マ. 歌唱 【生活文化】 ミ. 茶道 ム. 華道 メ. 書道 【娯楽】 モ. 囲碁 ヤ. 将棋 ユ. その他() ヨ. 特にない	継続	
24	日常生活について	20	市の住宅対策へ望むこと	全	複数	問20 あなたが市の住宅対策として、今後特に望むことは何ですか。(〇はいくつでも) 1. ケア付き住宅やグループホームなどの整備 2. 物件をあっせんする住宅相談窓口 3. 公的保証人制度の創設 4. 障害に配慮した公営住宅の整備 5. 公営住宅の入居の優先枠 6. 住宅改修費の助成制度の充実 7. 障害に配慮した民間のアパートなどの整備促進 8. その他() 9. 特にない	継続	
25	日常生活について	21	施設入所の際に重視すること	全	複数	問21 あなたは、施設に入所する場合、どのような点を重視しますか。(〇はいくつでも) 1. 行政や専門機関の勧め 2. 家族の勧め 3. 友人・知人の勧め 4. 自宅から近い 5. 必要なサービスを受けられる 6. 緊急時の対応が可能 7. 施設の防犯・見守りがしっかりしている 8. 職員が親切で対応が良い 9. 部屋や建物の環境が充実している 10. 見学をして、施設の雰囲気良かった 11. 栄養管理の行き届いた食事が食べられる 12. おいしい食事が食べられる 13. 料金(自己負担額)が安い 14. すぐに入所できる 15. 施設に住み続けられる 16. 災害対策がしっかりしている 17. 感染症対策がしっかりしている 18. その他() 19. 特にない	継続	
26	日常生活について	22	グループホーム入居の際に重視すること	全	複数	問22 あなたは、グループホームに入居する場合、どのような点を重視しますか。(〇はいくつでも) 1. 行政や専門機関の勧め 2. 家族の勧め 3. 友人・知人の勧め 4. 自宅から近い 5. 必要なサービスを受けられる 6. 緊急時の対応が可能 7. 施設の防犯・見守りがしっかりしている 8. 職員が親切で対応が良い 9. 部屋や建物の環境が充実している 10. 見学をして、施設の雰囲気良かった 11. 栄養管理の行き届いた食事が食べられる 12. おいしい食事が食べられる 13. 料金(自己負担額)が安い 14. すぐに入所できる 15. 施設に住み続けられる 16. 災害対策がしっかりしている 17. 感染症対策がしっかりしている 18. その他() 19. 特にない	継続	
27	日常生活について	23	入所・入居が必要になった際の選択	全	単一	問23 あなたは、施設への入所、グループホームへの入居が必要となった場合、どちらを選びますか。(〇は1つ) 1. 施設 2. グループホーム 3. わからない 4. 希望しない(自宅を選ぶ)	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
28	日常生活について	23-1	入所・入居を選んだ理由	問23で1.2.の回答者	複数	問23-1 回答した理由をお教えください。(〇はいくつでも) 【1. 施設を選んだ理由】 1. 施設は日中活動を一体的に行っているから 2. 家事(料理・掃除・洗濯など)ができないから 3. 身体介護(食事・トイレ・お風呂など)で困るから 4. 自分の力だけで生活する自信がないから 5. その他() 【2. グループホームを選んだ理由】 6. グループホームは、日中活動を別に選択できるから 7. 地域の一員として暮らしたいから(地域移行) 8. 自立した生活を送るうえで、必要最小限の支援を受けることができるから 9. その他()	継続	
29	日常生活について	23-2	入所・入居の希望時期	全	複数	問23-2 施設・グループホームには、いつから入りたいですか。(〇はいくつでも) 1. 今すぐにも 2. 障害が重度になったら 3. 高齢になったら 4. 親が元気がうちに 5. 親が高齢になったら 6. 親が亡くなったら 7. 希望に合う施設・グループホームを見つけたら 8. その他()	継続	
30	日常生活について	新規	主観的幸福感	全	複数		問● あなたは、現在の程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください(ひとつに〇)。 0点~10点	成果指標として把握
31	相談や情報について	新規	福祉サービス情報の入手状況	全	単一		問● あなたは、必要とする福祉サービスの情報を十分に入手できていますか。(〇は1つ) 1. できている 2. まあまあできている 3. あまりできていない 4. できていない 5. 必要ない	問24の前段階質問として、情報が十分に入手できているのかを把握する
32	相談や情報について	24	福祉サービス情報の入手先	全	複数	問24 あなたは、いろいろな福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで) 1. 家族・親戚、友人・知人 2. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 3. インターネット 4. 市の広報紙やパンフレット等 5. 福祉施設の窓口・職員等 6. 福祉団体・サークル 7. 社会福祉協議会 8. 市役所・保健センター・保健所 9. 相談支援事業所 10. 民生委員・児童委員 11. 学校、職場 12. ヘルパー 13. 町会の回覧 14. 近所の人 15. その他() 16. 特にない	継続	
33		新規	情報の取得利用や意思疎通支援に必要なICT施策	全	複数		問● 令和4年5月に施行された「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」を踏まえ、障害のある人の情報の十分な取得や利用、スムーズな意思疎通を推進するための施策の充実を検討しています。あなたは、情報の取得利用や意思疎通において、どのような施策が特に必要であると考えますか。(〇は3つまで) 1. 障害の種類・程度に応じた情報の伝達手段の充実 2. 場所・地域にかかわらず情報が得られる環境の整備 3. 障害の有無にかかわらず同じ情報を得ることができる仕組みづくり 4. ICTを活用することができるネットワークや利用環境の充実 5. 障害のある人への情報通信機器の提供、障害のある人の情報通信機器の取得に対する支援 6. 情報通信機器を使用するための技術習得に対する支援 7. 情報通信機器を活用する機会・場の充実 8. 情報通信に関する情報の提供 9. その他() 10. 特にない	R4障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行に伴う設問
34	相談や情報について	25	生活での困りごとや不安	全	複数	問25 あなたは、現在の生活で困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも) 1. 身の回りの介助や支援をしてくれる人がいない 2. 一緒に暮らす人がいない 3. 公共交通機関等の移動手段が少ない 4. 適当な働き口がない 5. 十分な収入が得られない 6. 趣味や生きがいがない 7. 生活をするうえで必要な情報が得られない 8. 自分の健康や体力に自信がない 9. 家族など介助者の健康状態がよくない 10. 家族などが高齢化している 11. 隣人などとの関係がうまくいかない 12. 必要な保健・福祉・医療サービスが受けられない 13. 結婚に関して 14. 将来にわたる生活の場(住居)、または施設があるかどうか 15. その他() 16. 特に困っていることや不安に思うことはない	継続	
35	相談や情報について	26	悩みごとの相談先	全	複数	問26 あなたが、悩みや困ったことを相談するのは誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも) 1. 家族・親戚 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保育園・幼稚園・学校 5. 役所(国・県・市町村)の窓口 6. 相談支援事業所 7. ホームヘルパー 8. 障害のある方が通う施設 9. 医療機関 10. 民生委員・児童委員 11. 障害者団体 12. その他() 13. 相談相手はいない 14. 特に悩みや困ったことはない	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
36	相談や情報について	27	回答者の感じる市民の障害者への理解度	全	複数	問27 あなたの目からみて、市民の障害者への理解度をどのように考えますか。(ア～エ別にそれぞれ○は1つ) 【ア.身体障害】 1.十分理解されている 2.ある程度理解されている 3.理解されていない 4.わからない 【イ.知的障害】 1.十分理解されている 2.ある程度理解されている 3.理解されていない 4.わからない 【ウ.精神障害(発達障害・高次脳機能障害含む)】 1.十分理解されている 2.ある程度理解されている 3.理解されていない 4.わからない 【エ.難病】 1.十分理解されている 2.ある程度理解されている 3.理解されていない 4.わからない	継続	
37	相談や情報について	28	虐待の有無	全	単一	問28 あなたは虐待されたことがありますか。(○は1つ)。 1. ある 2. ない 3. 分からない	問28 過去3年間に、あなたは虐待されたことがありますか。(○は1つ)。 1. ある 2. ない 3. 分からない	時期を明確にする
38	相談や情報について	28-1	虐待を受けた場面	問28で1の回答者	複数	問28-1 具体的にどのような場面で、ありましたか。(○はいくつでも) 1. 教育の場 2. 福祉施設 3. 医療機関 4. 公共施設 5. 職場 6. 家庭(家族、親戚) 7. その他()	継続	
39	相談や情報について	28-2	受けた虐待の内容	問28で1の回答者	複数	問28-2 具体的にどのような虐待を受けましたか。(○はいくつでも) 1. 身体を傷つけられたり、拘束されたりした 2. わいせつ行為をされたりした 3. 暴言を吐かれたり、拒絶・無視された 4. 食事を食べさせてもらえなかったり、長時間放置されたりした 5. 財産を不当に処分されたり、資金をとられたりした 6. その他()	問28-2 具体的にどのような虐待を受けましたか。(○はいくつでも) 1. 身体を傷つけられたり、拘束されたりした 2. わいせつ行為をされた 3. 暴言を吐かれたり、拒絶・無視された 4. 食事を食べさせてもらえなかったり、長時間放置されたりした 5. 財産を不当に処分されたり、資金をとられたりした 6. その他()	
40	相談や情報について	29	差別経験の有無	全	単一	問29 あなたは日常生活において、差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(○は1つ) 1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	問29 過去3年間に、あなたは日常生活において、差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(○は1つ) 1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	時期を明確にする
41	相談や情報について	29-1	差別を受けた場面	問29で1,2の回答者	複数	問29-1 具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感、気になることがありましたか。(○はいくつでも) 1. 学校などの教育の場で 2. 仕事 3. 収入面 4. 病院の医師や看護師等の対応・態度 5. コミュニケーションや情報の収集 6. 学習機会やスポーツ・趣味の活動 7. ご近所とのつきあい 8. 地区の行事・集まり 9. 外での人の視線(じろろ見られる等) 10. お店などでの対応 11. 行政職員の対応・態度 12. 電車など、交通機関の利用等 13. 公共施設の利用等 14. 結婚 15. 出産 16. その他()	継続	
42	相談や情報について	30	相談しやすい体制に必要なこと	全	複数	問30 あなたは、相談しやすい体制をつくるためには、どのようなことが必要だと思えますか。(○はいくつでも) 1. 曜日や時間に関係なく、いつでも相談に応じてくれる 2. 信頼できる相談者がいる 3. 障害のある仲間が相談に応じてくれる 4. 身近な場所で相談できる窓口がある 5. 市や相談支援事業所から聞きに来てくれる 6. インターネットでの相談ができる 7. 電話での相談を充実する 8. ファックスや福祉電話の貸付サービスを行う 9. ちょっとしたことでも相談に応じてくれる 10. その他() 11. 特になし	継続	
43	相談や情報について	31	障害者相談支援事業所・障害者就労支援センターの認知度	全 ウのみで1の回答者	複数	問31 市内には障害のある方の相談事業所や就労支援センターがありますが、あなたは知っていますか。また利用したことがありますか。利用しての満足度はどうでしたか。 【障害者相談支援事業所】【障害者就労支援センター】 ア.知っていますか 1. 知っている 2. 知らない イ.利用の有無 1. 利用した 2. 利用していない ウ.(イで1の回答者のみ)利用しての満足度 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや普通 5. 不満	継続	
44	仕事について	32	ご自身の収入の種別	全	複数	問32 あなたの収入は次のどれですか。(○はいくつでも) 1. 給与・賞金 2. 事業収入 3. 財産収入 4. 年金 5. 福祉に関する手当 6. 生活保護 7. 仕送り 8. その他() 9. 収入はない	継続	
45	仕事について	33	現在の就労状況	全	単一	問33 あなたは現在、働いていますか。(○は1つ) 1. 働いていない 2. 働いている 3. 学校等に通っている 4. その他()	継続	
46	仕事について	33-1	働かない理由	問33で1の回答者	複数	問33-1 働かない理由は何かですか。(○はいくつでも) 1. 家事・子育てをしている 2. 病気・障害などのため 3. 仕事が見つからない 4. 仕事をする必要がない(高齢などの理由で) 5. その他()	継続	
47	仕事について	33-2	仕事が見つからない理由	問33-1で3の回答者	複数	問33-2 仕事が見つからない理由は何かですか。(○はいくつでも) 1. 自分のやりたい内容の仕事がない 2. 就労時間や日数の条件が合わない 3. 就労の機会が得られない 4. 給与の条件が合わない 5. その他()	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
48	仕事について	33-3	勤務先の形態	問33で2の回答者	複数	問33-3 お勤めの形態は次のどれですか。(〇はいくつでも) 1. 自営業 2. 家業の手伝い 3. 会社などの正規の社員・職員(役員を含む) 4. 契約社員等(雇用期間が決まっている) 5. 臨時、パート、嘱託等(雇用期間が決まっていない) 6. 有償ボランティア 7. 内職 8. 就労継続支援A型 9. 就労継続支援B型 10. 生活介護 11. その他()	継続	
49	仕事について	33-4	仕事を見つけた方法	問33で2の回答者	複数	問33-4 仕事はどのような方法で見つけましたか。(〇はいくつでも) 1. 直接自分で探した 2. 公共職業安定所(ハローワーク) 3. 学校の紹介 4. 職業訓練校 5. 障害者就労支援センター 6. 障害者就業・生活支援センター 7. 就労移行支援事業所 8. 障害者相談支援センター 9. 通っていた施設 10. 知人・友人等の紹介 11. その他()	削除	前回、前々回と大きく傾向は変わらないと想定。回答者の負担軽減、設問数削減のため削除
50	仕事について	33-5	月給、工賃について	問33で2の回答者	単一	問33-5 1ヶ月の給料や工賃はどのくらいですか。(〇は1つ) 1. 家族従業者で収入は特にならない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~7万円未満 5. 7~11万円未満 6. 11~15万円未満 7. 15~19万円未満 8. 19~23万円未満 9. 23~25万円未満 10. 25~30万円未満 11. 30~50万円未満 12. 50万円以上	継続	
51	仕事について	33-6	仕事の不安・不満	問33で2の回答者	複数	問33-6 仕事をするうえで不安や不満を感じることがありますか(ありましたか)。(〇はいくつでも) 1. 障害者のための設備が十分でない 2. 安全に配慮されていない 3. 通勤するのが大変 4. 自分にあった内容の仕事がない 5. 職場の人間関係がむずかしい 6. 昇給や昇進が平等ではない 7. 収入が少ない 8. 資金がもたえない 9. 健康保険・厚生年金などがない 10. 仕事にむずかしい 11. 仕事の内容が負担 12. 働く時間が長い 13. その他() 14. 特に不安や不満はない	継続	
52	仕事について	新規	希望する1週当たりの労働時間	全	単一		問● あなたは、1週当たり何時間働きたいと考えますか。(〇は1つ) 1. 10時間未満 2. 10時間以上20時間未満 3. 20時間以上30時間未満 4. 30時間以上 5. 働きたくない 6. 働くことができない	短時間労働の意向を把握一雇用率算定の変更を踏まえた実態把握
53	仕事について	34	障害のある方が働くために必要なこと	全	複数	問34 障害のある方が働くためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも) 1. 企業などが積極的に障害のある方を雇うこと 2. 障害のある方に配慮した職場の施設・設備が整っていること 3. 就労条件(働ける状況に応じた対応など)が整っていること 4. 生活できる給料がもらえること 5. 事業主や職場の仲間の理解があること 6. 仕事をするための訓練・研修の機会が充実していること 7. 自営業を希望する障害のある方への支援が充実していること 8. 通勤(交通)手段が確保されていること 9. 働く場の紹介(あせせん)や相談が充実していること 10. 健康管理が充実していること 11. 働きながら安心して通院できること 12. 作業所など働く場が整備されていること 13. 公営住宅やアパート、グループホームなどの住居が整備されていること 14. 就労後の相談、支援が適切に行われるような定着支援が充実していること 15. その他() 16. 特に必要ない	継続	
54				全	単一	問35 次の各サービスについて、利用状況・利用意向をお答えください。(次の各サービスについて、それぞれあてはまる番号「1~6」の中から〇は1つ) 1. 現在利用しており、今後も利用したい 2. 現在利用しているが、今後利用する予定はない 3. 現在利用していないが、今後は利用したい 4. 利用したいが空きがない・受け入れ事業所がない 5. 現在利用していないし、今後利用する予定もない 6. どのようなサービスか知らない・わからない 【在宅で暮らす人に対して】 (1) 居宅介護 ヘルパーが自宅で、入浴、排せつ、食事の介護を行います。 (2) 重度訪問介護 重度の肢体不自由者・知的障害者・精神障害者で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的にを行います。 (3) 行動援護(知的・精神障害) 自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。 (4) 重度障害者等包括支援 介護の必要性がとて高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的にを行います。 (5) 短期入所 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴、排せつ、食事の介護を行います。 【常時介護が必要な人に対して】 (6) 常時介護 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。	問35 次の各サービスについて、利用状況・利用意向をお答えください。(次の各サービスについて、それぞれあてはまる番号「1~6」の中から〇は1つ) 1. 現在利用しており、今後も利用したい 2. 現在利用しているが、今後利用する予定はない 3. 現在利用していないが、今後は利用したい 4. 利用したいが利用ができない 5. 現在利用していないし、今後利用する予定もない 6. どのようなサービスか知らない・わからない 【在宅で暮らす人に対して】 (1) 居宅介護 自宅で、入浴、排せつ、食事の介護を行います。 (2) 重度訪問介護 重度の肢体不自由者、行動上難しい困難を有する障害者で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介護、外出時の移動を補助します。 (3) 行動援護(知的・精神障害) 行動に難しい困難を有する方が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。 (4) 重度障害者等包括支援 介護の必要性がとて高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的にを行います。 (5) 短期入所 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴、排せつ、食事の介護を行います。 【常時介護が必要な人に対して】 (6) 常時介護 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。	利用できない理由が、選択肢4だけでは不十分なので変更 サービス内容の文章を一部修正

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
55	福祉サービスについて	35	各サービスの利用意向	全	単一	<p>(7) 生活介護 施設施設で、常時介護が必要な方に、入浴、排せつ、食事の介護や創作的活動の機会を提供します。 【地域での自立生活を希望する人に対して】 (8) 機能訓練(身体障害) 居間施設で自立した日常生活、社会生活が送れるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練を行います。 (9) 生活訓練(知的・精神障害) 居間施設で自立した日常生活、社会生活が送れるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行います。 【就労を希望する人に対して】 (10) 就労移行支援 一般企業への就労を希望する人に、一定期間、施設において就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。 (11) 就労継続支援A型 一般企業への就労が困難な方に対し、施設において働く場を雇用契約の締結等により提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (12) 就労継続支援B型 一般企業への就労が困難な方に対し、施設において働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (13) 就労定着支援 一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行います。 【施設入所、居宅支援を希望する人に対して】 (14) 施設入所 施設に入所している人に夜間や休日、食事や入浴等の介護等を行います。 (15) 共同生活援助：介護サービス包括型(グループホーム) 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談、食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 (16) 共同生活援助：外部サービス利用型(グループホーム) 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談、食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 (17) 共同生活援助：日中サービス支援型(グループホーム) 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談、食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 (18) 自立生活援助 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を養うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。 【地域での自立支援を希望する人に対して】 (19) 地域移行支援事業 精神科病院や障害者支援施設に入院・入所している障害者のうち、住居の確保や新生活の準備に関する相談等を必要とする方に対し、6ヶ月以内(必要に応じて更新可)で支援を提供します。 (20) 地域定着支援事業 地域生活に移行した者や居宅での一人暮らしをしている障害者のうち、常時の連絡体制の確保や緊急の相談、訪問等を必要とする方に対し、1年以内(必要に応じて更新可)で支援を提供します。 (21) 宿泊型自立訓練 知的障害、精神障害のある方に、地域移行に向けて一定期間居住の場を提供し、生活能力の確立、向上のために訓練、相談などの支援を行います。 【その他の日常生活支援を希望する人に対して】 (22) 川口市障害者相談支援センター 障害のある方、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行います。</p>	<p>(7) 生活介護 施設施設で、常時介護が必要な方に、施設で、入浴、排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供します。 【地域での自立生活を希望する人に対して】 (8) 機能訓練(身体障害) 施設等又は居宅で入浴、排せつ、食事等日常生活に必要な訓練、生活等の相談、助言、その他の必要な支援を行います。 (9) 生活訓練(知的・精神障害) 施設等又は居宅で入浴、排せつ、食事等日常生活に必要な訓練、生活等の相談、助言、その他の必要な支援を行います。 【就労を希望する人に対して】 (10) 就労移行支援 一般企業への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (11) 就労継続支援A型 一般企業への就労が困難な方に対し、働く場を雇用契約の締結等により提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (12) 就労継続支援B型 一般企業への就労が困難な方に対し、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (13) 就労定着支援 一般就労へ移行した障害のある人が、就労に伴う環境変化による生活面の課題に対応できるよう、企業や自宅への訪問などにより必要な支援を行います。 【施設入所、居宅支援を希望する人に対して】 (14) 施設入所 施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。 (15) 共同生活援助：介護サービス包括型(グループホーム) 主として夜間において、共同生活を営むべき居間における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を行います。また、利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を行います。また、利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を行います。</p>	
56				全	単一	<p>(16) 共同生活援助：外部サービス利用型(グループホーム) 主として夜間において、共同生活を営むべき居間における相談その他日常生活上の援助を行います。また、利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を行います。なお、入浴、排せつ又は食事の介護については、利用者の状態に応じて、外部の居宅介護事業所に委託します。 (17) 共同生活援助：日中サービス支援型(グループホーム) 障害者の重度化・高齢化に対応できるよう常時の支援体制を確保するとともに、短期入所を併設し、地域で生活する障害者の緊急一時的な宿泊の場を提供します。 (18) 自立生活援助 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を養うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。 【地域での自立支援を希望する人に対して】 (19) 地域移行支援事業 精神科病院や障害者支援施設に入院・入所している障害者のうち、住居の確保や新生活の準備に関する相談等を必要とする方に対し、6ヶ月以内(必要に応じて更新可)で支援を提供します。 (20) 地域定着支援事業 地域生活に移行した者や居宅での一人暮らしをしている障害者のうち、常時の連絡体制の確保や緊急の相談、訪問等を必要とする方に対し、1年以内(必要に応じて更新可)で支援を提供します。 (21) 宿泊型自立訓練 知的障害、精神障害のある方に、地域移行に向けて一定期間居住の場を提供し、生活能力の確立、向上のために訓練、相談などの支援を行います。 【その他の日常生活支援を希望する人に対して】 (22) 川口市障害者相談支援センター 障害のある方、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行います。</p>	<p>(16) 共同生活援助：外部サービス利用型(グループホーム) 主として夜間において、共同生活を営むべき居間における相談その他日常生活上の援助を行います。また、利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を行います。なお、入浴、排せつ又は食事の介護については、利用者の状態に応じて、外部の居宅介護事業所に委託します。 (17) 共同生活援助：日中サービス支援型(グループホーム) 障害者の重度化・高齢化に対応できるよう、昼夜を通じて、共同生活を営むべき居間における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施します(1人以上の職員を配置)。また、利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施します。さらに、短期入所(定員1~5人)を併設し、在宅で生活する障害者の緊急一時的な宿泊の場を提供します。 (18) 自立生活援助 施設を利用して障害のある人がひとりで暮らしをはじめたときに、訪問して必要な助言などの支援を行います。 【地域での自立支援を希望する人に対して】 障害者支援施設等に入所または精神科病院に入院している人に、住居の確保等の地域生活に移行するための活動に関する相談、支援を行います。 (20) 地域定着支援事業 地域生活に移行する障害のある人に対し常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事象が生じた際に、相談その他の必要に応じて支援を行います。 (21) 宿泊型自立訓練 知的・精神障害者が施設を利用し、家事等の日常生活能力の向上のための支援、生活等の相談、助言、その他の必要な支援を行います。 【その他の日常生活支援を希望する人に対して】 (22) 川口市障害者相談支援センター 地域で生活する身体障害、知的障害、精神障害、難病のある方、そのご家族や関係機関のみならずからの相談に応じて、必要な情報の提供や助言を行います。</p>	
57				全	単一	<p>(23) コミュニケーション支援 聴覚、言語機能、音声機能、その他の障害のため、地域生活などに支障がある障害のある方に対して、手話通訳者・要約筆記者などの設置及び派遣を行います。 (24) 日常生活用具給付等 日常生活の便宜を図るため、重度障害のある方に対して、日常生活用具の給付、貸与を行います。 (25) 移動支援 移動が困難な障害のある方に対して、ヘルパーが外出のための支援を行い、地域生活での自立及び社会参加を促します。 (26) 地域活動支援センター 居間施設で、障害のある方に創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進などを図ります。 (27) 日中一時支援 障害のある方の家族の就業支援、日常的に介護している家族の一時的な休息を図ります。 (28) 生活サポート 介護が必要な方の障害のある方に、ホームヘルパー等を居宅に派遣し、必要な支援(生活支援、家事援助等)を行います。 (29) 自動車運転免許取得費助成 重度の身体障害のある方が就労に伴い自動車運転免許を取得する場合に、費用の一部を助成します。 (30) 自動車改造費助成 重度の身体障害のある方が就労に伴い自動車を取得する場合に、その自動車の機軸改造及び駆動装置等の改造に要する費用の一部を助成します。 (31) 住宅改修費助成 市・障害者の入居や重度の障害のある方の居宅改修費を助成します。 (32) 川口市障害者就業支援センター 障害者の就労に関する相談や情報提供により、障害者の就労を総合的に支援します。</p>	<p>(23) コミュニケーション支援 聴覚、言語機能、音声機能、その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある方その他のかたの意思疎通を仲介するために、手話通訳・要約筆記などを行う者の派遣を行います。 (24) 日常生活用具給付等 障害者・難病の方の日常生活を容易にするために、日常生活用具の給付、貸与を行います。 (25) 移動支援 移動が困難な障害のある方に対して、外出のための支援を行います。 (26) 地域活動支援センター 障害のある方が活い、創作的活動または生産活動の提供、社会との交流の促進などの便宜を図ります。 (27) 日中一時支援 障害のある方の家族の就業支援および介護者の一時的な休息を目的とし、日中の活動の場を提供します。 (28) 生活サポート 市に登録した民間福祉団体が、障害者(者)の一時預かり、派遣による介護や外出の付き添いなど、本人や家族の必要としているサービスを時間単位で提供します。 (29) 自動車運転免許取得費助成 障害者が就職などのため、自動車運転免許を取得する場合、それに要した費用の一部を助成します。 (30) 自動車改造費助成 身体障害者が就労のために使用する自己が所有し運転する自動車を改造する場合、その費用の一部を助成します。 (31) 住宅改修費助成 重度の身体障害者の居宅を生活しやすいように改善する場合で、介護保険または日常生活用具給付の対象にならない工事によって助成します。ただし、新築・改築・増築に際して行う工事は除きます。</p>	(左の続き) (32) 川口市障害者就業支援センター ハローワークをはじめ関係機関と連携し、障害者の受け入れ事業所を広げるための活動をしています。また、市内の障害者施設と協力し、就労へ向けさまざまな取り組みを行っています。
58	福祉サービスについて	新規		問35で1つでも4の回答者	複数		<p>問● あなたが利用したいにも関わらず、利用ができていない理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 定員がいっぱいで利用できない 2. 通うことが大変である 3. サービスの回数・時間が足りない 4. 専門的な支援ができる人材が少ない 5. 利用しない時間帯や時期があわない 6. 自己負担が高い 7. 利用したい事業所がない 8. 自分に適したサービスがわからない 9. サービスの利用方法がわからない 10. 災害や感染症などへの対応が不安である 11. その他()</p>	上記で利用ができていない理由を把握
59	福祉サービスについて	36	川口市内で不足していると思うサービス	全	複数	<p>問36 問35に記載の各サービスについて、あなたが川口市内で不足していると思うものはどれですか。(〇は3つまで) (1) 居宅介護 (2) 重度訪問介護 (3) 行動援護(知的・精神障害) (4) 重度障害者等包括支援 (5) 短期入所 (6) 療養介護 (7) 生活介護 (8) 機能訓練(身体障害) (9) 生活訓練(知的・精神障害) (10) 就労移行支援 (11) 就労継続支援A型 (12) 就労継続支援B型 (13) 就労定着支援 (14) 施設入所 (15) 共同生活援助：介護サービス包括型(グループホーム) (16) 共同生活援助：外部サービス利用型(グループホーム) (17) 共同生活援助：日中サービス支援型(グループホーム)</p>	<p>問36 問35に記載の各サービスについて、あなたが川口市内で不足していると思うものはどれですか。(〇は3つまで) (1) 居宅介護 (2) 重度訪問介護 (3) 行動援護(知的・精神障害) (4) 重度障害者等包括支援 (5) 短期入所 (6) 療養介護 (7) 生活介護 (8) 機能訓練(身体障害) (9) 生活訓練(知的・精神障害) (10) 就労移行支援 (11) 就労継続支援A型 (12) 就労継続支援B型 (13) 就労定着支援 (14) 施設入所 (15) 共同生活援助：介護サービス包括型(グループホーム) (16) 共同生活援助：外部サービス利用型(グループホーム) (17) 共同生活援助：日中サービス支援型(グループホーム)</p>	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
60						(18) 自立生活援助 (19) 地域移行支援事業 (20) 地域定着支援事業 (21) 宿泊型自立訓練 (22) 川口市障害者相談支援センター (23) コミュニケーション支援 (24) 日常生活用具給付等 (25) 移動支援 (26) 地域活動支援センター (27) 日中一時支援 (28) 生活サポート (29) 自動車運転免許取得費助成 (30) 自動車改造費助成 (31) 住宅改修費助成 (32) 川口市障害者就労支援センター (33) 特になし		
61	福祉サービスについて	37	新型コロナウイルス感染症による福祉サービス利用への影響	問35で1つでも1.2.の回答者	複数	問37 新型コロナウイルス感染症により、福祉サービスの利用にあたってどのような影響がありましたか。(〇はいくつでも) 1. サービスの利用を自ら自粛した(減らした) 2. 事業所等からサービス利用についての自粛要請があった 3. 事業所等からサービスの利用回数や利用時間を削減させられた 4. 感染防止対策のため、サービス利用に時間がかかった 5. マスクや消毒等が十分にできないため、サービス利用を断られた 6. サービス利用にあたり、ヘルパー等と十分なコミュニケーションがとれなかった 7. 事業所等が休業しており、サービスが利用できなかった 8. 事業所等への移動が困難であった 9. その他() 10. 特になし	削除	回復傾向にあると考え削除
62	福祉サービスについて	新規	障害者施策の満足度	全	単一		問● あなたは、川口市の障害者施策について、総合的に満足していますか。(〇は1つ) 1. 満足している 2. まあまあ満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である	障害者施策への満足度(川口市の障害者施策の満足度を把握一指標として活用)
63	まちづくり・地域生活について	38	近所付き合い	全	単一	問38 あなたやご家族は、隣近所との程度つきあいをしていますか。(ア、イそれぞれに〇は1つ) ア. あなた自身 イ. ご家族 1. 大変親しい付き合い 2. 行事のある時はつきあう 3. 会えばあいさつをする程度	継続	
64	まちづくり・地域生活について	39	川口市は障害者にとって住みやすい町か	全	単一	問39 あなたは、川口市は障害者にとって住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ) 1. 住みやすい 2. まあ住みやすい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい 5. どちらともいえない	継続	
65	まちづくり・地域生活について	40	障害の有無に限らない住みよいまちづくりに必要なこと	全	複数	問40 あなたは、障害があっても住みよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は5つまで) 1. 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実 2. サービス利用の手続きの簡素化 3. 行政からの福祉に関する情報提供の充実 4. 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上 5. 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 6. いろいろなボランティア団体の育成 7. 住宅での生活がしやすく介助が受けやすいような保健・医療福祉のサービスの充実 8. 医師や専門職員による訪問指導の充実 9. 短期入所施設の整備 10. 入所施設の整備 11. グループホームの整備 12. リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備 13. 保育・教育内容の充実 14. 職業訓練の充実や働く場所の確保 15. 障害のある仲間が集える場の確保 16. 利用しやすい公共施設の整備・改善 17. 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実 18. 利用しやすい道路・建物などの整備・改善 19. 公営住宅の優先入居など生活の場の確保 20. 災害のときの避難誘導体制の整備 21. 差別や偏見をなくするための福祉教育や広報活動の充実 22. その他()	継続	
66	まちづくり・地域生活について	41	地域住民に期待すること	全	複数	問41 あなたは、障害のある方が地域で暮らすために、地域住民に期待することは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 差別・偏見のない障害(特性)への理解 2. 障害者本人や家族のプライバシーへの配慮 3. 積極的な見守り・声かけ 4. イベント等、地域との交流機会の提供 5. 障害に関するボランティアへの参加 6. 住まいの提供 7. 働く場の提供 8. その他()	継続	
67	まちづくり・地域生活について	42	地域で暮らすための支援	全	複数	問42 あなたは、障害のある方が地域で暮らすためには、どのような支援や環境が必要だと思いますか。(〇はいくつでも) (1) 地域で暮らすまでに必要な支援や環境 1. 日常生活ができるための訓練をすること 2. 施設や病院以外で暮らす体験ができること 3. 障害者向け公営住宅、グループホームなどの住宅の充実 4. アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること 5. 自宅の改修 6. 障害福祉サービスの調整をしてくれる人がいること 7. 身近に相談できる事業所があること 8. その他() (2) 地域で暮らし続けるために必要な支援や環境 1. 家族の理解があること 2. 介助者がいること 3. 働いて収入が得られる、収入額が増えること 4. 地域住民が障害・障害者に理解があること 5. 身近に相談できる事業所があること 6. ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること 7. 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること 8. その他() 9. 特になし	削除	問40とやや重複。回答者の負担軽減のため削除。ただし、障害児調査には、問40がない。
68	災害時について	43	災害時の避難場所	全	単一	問43 あなたは、台風や地震等の災害時に、どこに避難すれば良いか知っていますか。(〇は1つ) 1. 知っている 2. 知らない	継続	
69	災害時について	44	災害時の避難	全	単一	問44 あなたは、災害時に避難できると考えますか。(〇は1つ) 1. できる 2. できると思うが、自信はない 3. できない	継続	
70	災害時について	45	災害時に一緒に避難する人	全	単一	問45 あなたは、地震等の災害時に避難する場合、誰と避難するか決めていますか。(〇は1つ) 1. 家族と避難することを決めている 2. ご近所とも声をかけあって避難することになっている 3. 避難のことは決めていない	継続	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
71	災害時について	46	災害時の障害についての心配事	全	複数	問46 地震などの大規模な災害が起きた場合、障害があるがゆえに心配なことはありますか。(〇はいくつでも) 1. 自力で避難がむずかしい 2. 避難所生活がむずかしい 3. 薬の手配がむずかしい 4. 情報を入手しにくい 5. 必要な医療が受けられない 6. 必要な物資を手に入れない 7. どこに行けば良いかわからない 8. その他() 9. 特に思いつかない	継続	
72	災害時について	46-1	避難所生活で不安なこと	問46で2の回答者	複数	問46-1 避難所生活で不安なことは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 会場やトイレ等がバリアフリーになっていない 2. 手話や点字等に対応できず、困ったことが相談できない 3. 障害に配慮した情報伝達が受けられない 4. 必要な福祉サービスが受けられない 5. 必要な服薬や医療的ケアが受けられない 6. 障害の特性により他人とは過ごせない 7. 一般の避難者からの差別や偏見がある 8. 障害者用の専用スペースがない 9. 食料や飲料水などの物資の確保ができない(列に並べない、偏食、アレルギー) 10. その他() 11. 特に思いつかない	継続	
73	災害時について	47	福祉避難所認知度の有無	全	単一	問47 あなたは、高齢者や障害者など特別な配慮が必要な方を受け入れる福祉避難所を知っていますか。(〇は1つ) 1. 知っている 2. 知らない	継続	
74	災害時について	48	被災後生活で頼れる人	全	複数	問48 被災後の生活において、あなたは誰を頼りにしますか。(〇は3つまで) 1. 家族・親族 2. 近所の人 3. 友人・知人 4. 自主防災組織(町会・自治会など) 5. 社会福祉協議会 6. 行政(市役所など) 7. 相談支援事業所 8. 利用している施設 9. その他()	継続	
75	災害時について	49	居住地域の災害に対する備えで重要な事	全	複数	問49 地震などの災害時における地域の助け合いは、非常に重要なこととします。あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで) 1. 災害対策の学習会 2. 日頃のあいさつ、声かけやつきあい 3. 地域での避難訓練 4. 危険箇所の把握 5. 地域における援助体制の構築 6. 地域の要援護者の把握 7. 要援護者に対する情報伝達体制の構築 8. 災害ボランティアの育成 9. その他()	継続	
76	災害時について	50	川口市避難行動支援者登録制度の利用意欲の有無	全	単一	問50 災害時に支援をうけるため、「川口市避難行動支援者登録制度」があります。あなたは利用したいと思いますか。(〇は1つ) 1. 登録している 2. 登録して利用したい 3. 登録したくない(必要な) 4. 対象者ではない	継続	
77		50-1	登録したくない理由	問50で3の回答者	単一	問50-1 登録したくない理由は何ですか。(〇は1つ) 1. プライバシーが心配なため 2. 生活に干渉されるのがいやなため 3. なんとなくそういう気分にならないため 4. その他()	継続	
78	介助者のことについて	51	主な介助者について	全	単一	問51 あなたの主な介助者はどなたですか。(〇は1つ) 1. 介助は必要ではない 2. 配偶者(夫・妻) 3. 父親・母親 4. 子ども・子どもの配偶者 5. 兄弟 6. 祖父・祖母・親戚 7. 隣人・知人 8. ホームヘルパー 9. ボランティア 10. 施設の職員 11. その他() 12. 必要だが誰もいない	継続	
79	介助者のことについて	52	主な介助者の緊急時対応	全	単一	問52 あなたの主な介助者が、万が一、急病、急用、事故などで介助できなくなった場合、どのようにしていますか。これまでそのようなことがなかった方は今後のことを想定してお答えください。(〇は1つ) 1. 同居の家族に頼む 2. 同居していない家族や親戚に頼む 3. 近所の人や友人に頼む 4. 公的サービス(ケアマネ等の派遣等)を頼む 5. 病院や施設に一時的に入所する 6. 特定の人は決まっていない 7. 誰にも頼まない(介助なしでいる) 8. どうしてもいいかわからない 9. その他()	継続	
80	介助者のことについて	53	主な介助者の年齢	問51で2~6の回答者	単一	問53 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ) 1. 10~19歳 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳 5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70歳以上	問53 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ) 1. 10~19歳 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳 5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70~79歳 8. 80歳以上	介助者の高齢化をより詳細に把握する
81	介助者のことについて	54	主な介助者の性別	問51で2~6の回答者	単一	問54 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性	問54 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他	LGBTに配慮
82	介助者のことについて	55	主な介助者の世帯状況	問51で2~6の回答者	複数	問55 本調査のあて名の方とあなたを除いた世帯の状況について、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも) 1. 介護が必要な障害のある方と同居している 2. 要介護(支援)認定を受けている方と同居している 3. 要介護(支援)認定を受けていないが、介護が必要な方と同居している 4. 病気などの理由により不自由な方がいる 5. 小学生以下の子どもがいる 6. その他() 7. あてはまるものはない	問55 本調査のあて名の方とあなたを除いた世帯の状況について、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも) 1. 介護が必要な障害のある方と同居している 2. 要介護(支援)認定を受けている方と同居している 3. 要介護(支援)認定を受けていないが、介護が必要な方と同居している 4. 病気などの理由により不自由な方がいる 5. 小学生以下の子どもがいる 6. ひきこもりの状態にある方と同居している 7. その他() 8. あてはまるものはない	

①市民アンケート(身体、知的、精神)

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
83	介助者のことについて	56	主な介助者の要支援・要介護認定の有無	問51で2～6の回答者及び40歳以上	単一	問56 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。(〇は1つ) 1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. 総合事業の対象者 11. わからない	継続	
84	介助者のことについて	57	主な介助者の就労状況	問51で2～6の回答者	単一	問57 あなたは就労していますか。(〇は1つ) 1. 就労している(正社員) 2. 就労している(パート・アルバイト) 3. 就労していない 4. 介助のため退職した	継続	
85	介助者のことについて	58	主な介助者の介助・見守りの平均時間	問51で2～6の回答者	単一	問58 あなたは、1日平均何時間ぐらい介助や見守りをしていますか。(〇は1つ) 1. 1時間未満 2. 1～3時間未満 3. 3～6時間未満 4. 6～12時間未満 5. 12時間以上	継続	
86	介助者のことについて	59	主な介助者の介助中叱る・叩く経験の有無	問51で2～6の回答者	単一	問59 あなたは、介助していて強く叱ったり、叩いたりしたことがありますか。(〇は1つ) 1. したことがある 2. したことはない	継続	
87	介助者のことについて	59-1	介助中の叱る・叩く経験の具体的な内容	問59で1の回答者	複数	問59-1 具体的にどのようなことをしてしまいましたか。(〇はいくつでも) 1. しつつけと思って身体を傷つけたり、拘束したりしてしまった 2. 本人の同意を確認せず、わいせつ行為をしたり、させたりしてしまった 3. 暴言を吐いたり、拒絶・無視したりしてしまった 4. 食事を食べさせなかったり、長時間放置してしまった 5. 本人の承諾を得ず、財産を処分したり、賞金をとったりしてしまった 6. その他()	継続	
88	介助者のことについて	59-2	介助中の叱る・叩く行為の原因	問59で1の回答者	複数	問59-2 このようなことをしてしまう要因として、どのようなことがあると思われるか。(〇はいくつでも) 1. 介護等で身体的に疲れているため 2. 介護等で精神的に疲れているため 3. 障害者の性格、精神的問題があるため 4. 介護・支援方法の知識不足のため 5. 経済的理由で福祉サービス利用困難なため 6. 利用したい福祉サービスがないため 7. その他()	継続	
89	介助者のことについて	60	主な介助者の支援依頼	問51で2～6の回答者	複数	問60 あなたは、ボランティアなどに支援を頼んでいることがありますか。(〇はいくつでも) 1. 話し相手 2. 外出時の付き添い 3. 外出時の送り迎え(移送ボランティア) 4. 家事の手伝い 5. 家族が外出した際の世話 6. 介助者が緊急で不在の際の手助け 7. 家や庭の手入れ 8. 買い物や諸手続きの代行 9. 手話通訳、要約筆記 10. 本や情報誌などの点訳や朗読 11. 学習・趣味活動などの相手や介助 12. スポーツ・レクリエーション活動の相手や介助 13. 行事やイベントの手助け 14. その他() 15. 特になし、必要がない	問60 あなたは、ボランティアなどに支援を頼んでいることがありますか。(〇はいくつでも) 1. 話し相手 2. 外出時の付き添い 3. 外出時の送り迎え(移送ボランティア) 4. 家事の手伝い 5. 家族が外出した際の世話 6. 介助者が緊急で不在の際の手助け 7. 家や庭の手入れ 8. 買い物や諸手続きの代行 9. 手話通訳、要約筆記 10. 本や情報誌などの点訳や朗読 11. 学習・趣味活動などの相手や介助 12. スポーツ・レクリエーション活動の相手や介助 13. 行事やイベントの手助け 14. その他() 15. 必要だが頼んでいない 16. 特になし、必要がない	前回無回答が35.5%あったため、15の選択肢を追加
90	介助者のことについて	61	主な介助者の今後頼みたい支援依頼	問51で2～6の回答者	複数	問61 あなたは、今後、ボランティアなどにどのような支援を頼みたいですか。(〇はいくつでも) 1. 話し相手 2. 外出時の付き添い 3. 外出時の送り迎え(移送ボランティア) 4. 家事の手伝い 5. 家族が外出した際の世話 6. 介助者が緊急で不在の際の手助け 7. 家や庭の手入れ 8. 買い物や諸手続きの代行 9. 手話通訳、要約筆記 10. 本や情報誌などの点訳や朗読 11. 学習・趣味活動などの相手や介助 12. スポーツ・レクリエーション活動の相手や介助 13. 行事やイベントの手助け 14. その他() 15. 特になし、必要がない	継続	
91	介助者のことについて	62	主な介助者の考える宛名の方の今後の生活場所	問51で2～6の回答者	複数	問62 あなたは、今後、あて名の方の生活の場所をどのように考えますか。(〇はいくつでも) 1. 自宅で生活 2. グループホームなどで生活 3. 入所施設で生活 4. その他()	削除	
92	介助者のことについて	63	主な介助者の困りごと	問51で2～6の回答者	複数	問63 あなたが、介助者の立場として、心配なことや困っていることは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 将来のこと 2. 自由になる時間がないこと 3. 家族・親族等の理解がないこと 4. 近所の人の理解がないこと 5. 外出が出来ないこと 6. 仕事などにつけないこと 7. 他に介助してくれる人がいないこと 8. 費用面など、お金の問題 9. その他() 10. 特になし	問63 あなたが、介助者の立場として、心配なことや困っていることは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 介助している方の将来のこと(進学、就労、結婚、住まいなど) 2. 亡くなった後のこと 3. 健康のこと 4. 自由になる時間がないこと 5. 家族・親族等の理解がないこと 6. 近所の人の理解がないこと 7. 外出が出来ないこと 8. 仕事などにつけないこと 9. 他に介助してくれる人がいないこと 10. 費用面など、お金の問題 11. その他() 12. 特になし	選択肢1: 対象者を明確にした 親亡き後、健康を追加
93	介助者のことについて	64	自由意見	全	自由記入	問64 最後に、ご意見、ご提案などがありましたら、自由にお書きください。	継続	

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案	調査項目追加理由
							5月30日	
1	回答者		回答者について	全	単一	◎この調査票の回答者はどなたですか。(〇は1つ) 1. 家族(親など) 2. 施設・病院の職員 3. その他()	継続	
2	お子さんのことについて	1	お子さんの性別	全	単一	問1 お子さんの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性	継続	
3	お子さんのことについて	2	お子さんの年齢	全	単一	問2 お子さんの就学(未就学)等をお答えください。(令和2年8月1日現在)(〇は1つ) 1. 未就学児 2. 小学生 3. 中学生 4. 中学校卒業以上	継続 問2 お子さんの就学(未就学)等をお答えください。(令和5年6月1日現在)(〇は1つ)	
4	お子さんのことについて	3	お子さんがお持ちの手帳の種類	全	複数	問3 お子さんがお持ちの手帳等(もとも新しいもの)はどれですか。(〇はいくつでも) 【身体障害者】 1. 身体障害者手帳1級 2. 身体障害者手帳2級 3. 身体障害者手帳3級 4. 身体障害者手帳4級 5. 身体障害者手帳5級 6. 身体障害者手帳6級 【知的障害者】 7. 療育手帳A・・・・〇でAを囲む 8. 療育手帳A 9. 療育手帳B 10. 療育手帳C 【精神障害者】 11. 精神障害者保健福祉手帳1級 12. 精神障害者保健福祉手帳2級 13. 精神障害者保健福祉手帳3級 14. 自立支援医療(精神通院医療)を利用 15. 上記の手帳や自立支援医療はない	継続	
5	お子さんのことについて	4	お子さんの障害の内容	問3で1~6の回答者	複数	問4 手帳に記されている障害は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 視覚障害 2. 聴覚障害 3. 平衡機能障害 4. 音響・言語機能障害 5. そしゃく機能障害 6. 上肢機能障害 7. 下肢機能障害 8. 体幹機能障害 9. 運動機能障害 10. 心臓機能障害 11. じん臓機能障害 12. 呼吸器機能障害 13. ぼうこう、直腸、小腸機能障害 14. 免疫機能障害 15. 肝臓機能障害	継続	
6	お子さんのことについて	4-1	聴覚障害者の支援者	問4で2の回答者	単一	問4-1 手話通訳者または要約筆記者の派遣などの支援を必要としていますか。(〇は1つ) 1. 手話通訳者が必要 2. 要約筆記者が必要 3. 必要ない	削除	者調査と同じく削除
7	お子さんのことについて	4-2	聴覚障害者の支援者が必要になる場面	問4-1で1または2の回答者	複数	問4-2 主にどのようなときに必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 病院などへの通院 2. 学校関係への用事 3. 市役所や公的機関の用事 4. 銀行や郵便局などの利用 5. 講座や講演会などの参加 6. その他()	削除	者調査と同じく削除
8	お子さんのことについて	5	お子さんの障害支援区分	全	単一	問5 お子さんの障害支援区分(程度区分)はどれですか。(〇は1つ) 1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4 5. 区分5 6. 区分6 7. 非該当 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. わからない	削除	基本的に障害支援区分を受けていないため
9	お子さんのことについて	6	お子さんの発達障害診断の有無	全	単一	問6 お子さんは「発達障害」と診断されたことがありますか。(〇は1つ) 1. ある 2. ない	継続	
10	お子さんのことについて	6-1	発達障害診断の内容	問6で1の回答者	複数	問6-1 それは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 自閉症 2. アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害 3. 自閉症スペクトラム(ASD) 4. 学習障害(LD) 5. 注意欠陥多動性障害(AD/HD) 6. その他()	問6-1 それは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 自閉症スペクトラム(ASD) 2. 学習障害(LD) 3. 注意欠陥多動性障害(AD/HD) 4. その他() 5. 現時点で診断がつかない	選択肢1~3を都合「現時点で診断がつかない」を追加
11	ご家族のことについて	7	お子さんの居住状況	全	単一	問7 お子さんは、現在どこで生活していますか。(〇は1つ) 1. 自宅 2. 病院に入院 3. 施設等に入所 4. その他()	継続	
12	ご家族のことについて	7-1	お子さんの同居構成	問7で1の回答者	複数	問7-1 お子さんと一緒に暮らしている人はどなたですか。お子さんからみた属性をお答えください。(〇はいくつでも) 1. 親 2. 祖父母 3. 兄弟姉妹 4. その他の親族 5. 友達・仲間 6. ひとりで暮らしている 7. その他()	継続	
13	ご家族のことについて	8	お子さんと同居している世帯状況	全	複数	問8 お子さんと一緒に暮らしている世帯の状況について、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも) 1. 介護が必要な障害のある方と同居している 2. 要介護(支援)認定を受けている方と同居している 3. 要介護(支援)認定を受けていないが、介護が必要な方と同居している 4. 病気などの理由により不自由な方がいる 5. 小学生以下の子どもがいる 6. その他() 7. あてはまるものはない	問8 お子さんと一緒に暮らしている世帯の状況について、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも) 1. 介護が必要な障害のある方と同居している 2. 要介護(支援)認定を受けている方と同居している 3. 要介護(支援)認定を受けていないが、介護が必要な方と同居している 4. 病気などの理由により不自由な方がいる 5. 小学生以下の子どもがいる 6. ひきこもりの状態にある方と同居している 7. その他() 8. あてはまるものはない	複合的課題のひとつとして選択肢を追加

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
14	ご家族のことについて	9	お子さんと同居している家族の年収	全	単一	問9 お子さんと一緒に暮らしている家族全体の年収（世帯年収）（賞金・年金等を含む）は税込でどのくらいですか。（〇は1つ） 1. 100万円未満 2. 100万円～200万円未満 3. 200万円～300万円未満 4. 300万円～400万円未満 5. 400万円～500万円未満 6. 500万円～600万円未満 7. 600万円～700万円未満 8. 700万円～800万円未満 9. 800万円～900万円未満 10. 900万円～1,000万円未満 11. 1,000万円以上 12. わからない・答えたくない	削除	設問削減のため削除
15	障害に気づいた時期	10	障害に気づいたきっかけ	全	複数	問10 お子さんの障害や発達課題などに気づいたきっかけは何でしたか。（〇はいくつでも） 1. 病院などの医療機関による受診・健診 2. 保健センターで実施する健診（4ヶ月、1歳6ヶ月、3歳） 3. 小学校で実施する就学時健康診断 4. 年長時のことばの検査 5. 保育所・幼稚園の助言 6. 学校の助言 7. あなたを含む家族による気づき 8. その他（ ）	継続	
16	障害に気づいた時期	11	障害の早期発見について	全	単一	問11 お子さんの障害や発達課題などには早く気づけたと思いますか。（〇は1つ） 1. 思う 2. 思わない	継続	
17	障害に気づいた時期	12	障害に気づいた時の相談の有無	全	単一	問12 お子さんの障害や発達課題などに気づいた際に、市役所や専門機関等へ相談できましたか。（〇は1つ） 1. 相談できたとし、対応も満足だった 2. 相談できたが、対応は不満だった 3. 相談できなかった・しなかった	継続	
18	障害に気づいた時期	12-1	2.3. と答えた理由	問12で2.3.の回答者	自由回答	問12-1 対応に不満だった理由、または相談できなかった・しなかった理由を教えてください。	継続	
19	主な介助者について	13	お子さんの主な介助者	全	単一	問13 お子さんの主な介助者はどなたですか。（〇は1つ） 1. 父親・母親 2. 兄弟姉妹 3. 祖父・祖母・親戚 4. 隣人・知人 5. ホームヘルパー 6. ボランティア 7. 施設の職員 8. その他（ ）	継続	
20	主な介助者について	14	お子さんに必要な支援項目	全	複数	問14 障害があることが理由で、お子さんが支援を必要とする項目はどれですか。（〇はいくつでも） 1. 食 事 2. 排 泄 3. 入 浴 4. 衣服の着脱 5. 医療的ケア 6. コミュニケーション 7. 外 出 8. 自宅での学習の手助け 9. その他（ ）	継続	
21	主な介助者について	15	主な介助者の緊急事態の時の対処	全	単一	問15 主な介助者が、万が一、急病、急用、事故などで介助できなくなった場合、どのようにしていますか。これまでそのようなことがなかった方は今後のことを想定してお答えください。（〇は1つ） 1. 同居の家族に頼む 2. 同居していない家族や親戚に頼む 3. 近所の人や友人に頼む 4. 公的サービス（ホームヘルパーの派遣等）を頼む 5. 病院や施設に一時的に入所する 6. 特定の人を決まっていない 7. 誰にも頼まない（介助なし） 8. どうしてもいかわらない 9. その他（ ）	継続	
22	医療について	16	お子さんの定期診察の有無	全	単一	問16 お子さんは、定期的に診察を受けていますか。（〇は1つ） 1. 入院している 2. ほぼ毎日 3. 週に2～3回 4. 週に1回 5. 月に2～3回 6. 月に1回 7. その他（ ） 8. 定期的には診察を受けていない	継続	
23	医療について	17	お子さんの医療的ケアの有無	全	単一	問17 お子さんは、経管栄養、吸引、吸入、人工呼吸、導尿などの「医療的ケア」を受けていますか。（〇は1つ） 1. 受けている 2. 以前、受けたことがある 3. 受けたことはない	継続	
24	医療について	18	お子さんの健康維持・医療の困りごと	全	複数	問18 お子さんの健康の維持や医療に関することで困っていることはありますか。（〇はいくつでも） 1. 医療機関が近くにない 2. 病状や治療の説明がよく分からない 3. かりつけの医師がいない 4. 専門の医師がいない 5. 医療機関の設備や対応が障害児に配慮されていない 6. 障害があることで、他の病気の治療が受けにくい 7. 健康や医療について相談できる人や場所を知らない 8. 医療費の負担が大きい 9. 通院のための交通費の負担が大きい 10. その他（ ）	継続	
25	教育について	19	お子さんの通園/通学/通勤場所	全	複数	問19 お子さんは、現在どちらに通園・通学（訪問教育）または通勤していますか。（〇は1つ） 1. 幼稚園 2. 保育所 3. 障害児通所支援 4. 小・中学校（特別支援学級） 5. 小・中・高校（通常の学級） 6. 特別支援学校（旧養護学校、盲学校、ろう学校） 7. 通園していない 8. 訪問教育を受けている 9. 仕事をしている 10. 通学・仕事はしていない 11. その他（ ）	継続	
26	教育について	20	通園・通学先の場所	問19で1～6の回答者	単一	問20 問19で選択した通園・通学先は市内、市外どちらにありますか。（〇は1つ） 1. 市内 2. 市外	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
27	教育について	21	放課後の過ごし方	問19で1～6の回答者	複数	<p>問21 お子さんは放課後（通園・通学後）をどのように過ごしていますか。（アとイ、それぞれ〇は1つ）</p> <p>【ア 誰と過ごしていますか】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ひとりで 2. 家族 3. 親族 4. 友人 5. 地域の人・知人 6. ホームヘルパー 7. 施設など職員や仲間 8. その他（ ） <p>【イ どこで過ごしていますか】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅 2. 自宅以外の家 3. 習い事や塾 4. 学校の部活動 5. 学童（放課後児童クラブなど） 6. 図書館 7. 児童館 8. その他の公共施設（公園・公民館など） 9. 日中一時預かり 10. 児童発達支援センター 11. 児童発達支援事業所 12. 放課後等デイサービス 13. 民間の施設（娯楽施設・店舗など） 14. 親の職場 15. その他（ ） 	継続	
28	教育について	22	回答者が希望するお子さんの放課後の過ごし方	問19で1～6の回答者	複数	<p>問22 今後はどのような放課後の過ごし方を希望しますか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 放課後、学校あるいは近くで子どもが集まって過ごせる場がほしい 2. 親子で遊べる場所がほしい 3. その他（ ） 4. 現在の過ごし方でよい 	継続	
29	教育について	23	放課後や学校の無い日にお子さんのことで現在困っていること	問19で1～6の回答者	複数	<p>問23 放課後や学校の無い日におけるお子さんのことで現在特に困っていることは何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校外で、障害を理由に差別を受けている 2. 子どもを過ごさせる場所が少ない 3. 医療的ケアなどの家庭での介護負担が大きい 4. 子どもが自宅で学習することが困難 5. 子どもを自宅に残して外出することが困難 6. 子どもを連れて外出することが困難 7. 子どもの養育のため保護者の就労が困難 8. その他（ ） 9. 特にない・わからない 	<p>問23 放課後や学校の無い日におけるお子さんのことで現在特に困っていることは何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 子どもを過ごさせる場所・サービスが少ない ● 放課後の居場所への送迎手続・サービスが不足している 3. 医療的ケアなどの家庭での介護負担が大きい 4. 子どもが自宅で学習することが困難 5. 子どもを自宅に残して外出することが困難 6. 子どもを連れて外出することが困難 ● 放課後の居場所への送迎のため、就労時間の確保ができない 7. 子どもの養育のため保護者の就労が困難 8. その他（ ） 9. 特にない・わからない 	選択肢1を削除し、選択肢を追加
30	教育について	24	学校生活の現在の困りごと	問19で1～6の回答者	単一	<p>問24 学校生活におけるお子さんのことで現在特に困っていることは何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校内で、障害を理由に差別を受けている 2. 障りになる教員が少ない 3. 学校や教員の障害についての専門性が低い 4. 子どもが教員や友人とコミュニケーションをとることが困難 5. 授業についていけない 6. 医療的ケアなどに必要な学校の介護体制が整っていない 7. 入での登下校が難しいなど、通学の負担が大きい 8. 不登校などで通学が困難 9. 通常の学級に就学させたい 10. 特別支援学級に就学させたい 11. 特別支援学校に就学させたい 12. その他（ ） 	継続	
31	教育について	25	お子さんが通園・通学する上で求めること	問19で1～8の回答者	複数	<p>問25 園や学校にお子さんが通う上で、あなたが求めることを教えてください。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 送迎など、通園・通学のサポート 2. 学習支援や介助など、園・学校生活のサポート 3. 生活訓練や職業訓練など、専門的な指導 4. 授業や障害（かくたん）吸引など、医療的ケア 5. 福祉サービス事業所など、外部の支援機関との連携 6. 障害や発達課題などに対する、教師や他の児童・生徒の理解と配慮 7. 障害や発達課題などに合わせた環境の整備 8. その他（ ） 	継続	
32	教育について	26	障害児の学校教育で特に大切なと思うこと	問19で1～8の回答者	複数	<p>問26 これからの障害児の学校教育で、特に大切と思うことは何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の有無にかかわらず、地域の同じ場で学ぶこと 2. 障害児のニーズに応じた専門的な教育を充実させること 3. いろいろな教育の場を選択できること 4. 障害に対する教員の専門性を向上させること 5. 教育と福祉・医療との連携を図ること 6. 幼児期から成人期までの一貫した教育の支援体制をつくること 7. すべての学校に特別支援学級を設けること 8. 通学送迎支援の体制を充実させること 9. いじめや差別をなくすること 10. 通達指導教室※の増設をすること 11. その他（ ） 	継続	
33	教育について	27	現在のお子さんの文化芸術活動への取り組み	問19で1～8の回答者	複数	<p>問27 現在、お子さんが文化芸術活動（鑑賞含む）で取り組んでいることはありますか。（〇はいくつでも）</p> <p>【芸術】</p> <p>ア. 文学 イ. 詩 ウ. 俳句 エ. 小説 オ. 音楽 カ. オペラ キ. クラシック ク. ポップス ケ. 美術 コ. 絵画 サ. 彫刻 シ. 工芸 ス. 陶芸 セ. 染織 ソ. 写真 タ. 演劇 チ. 時代劇 ツ. ミュージカル テ. 日本舞踊 ト. バレエ ナ. ダンス</p> <p>【メディア芸術】</p> <p>ニ. 映画 ス. 漫画 ネ. アニメ</p> <p>【伝統芸能】</p> <p>ノ. 雅楽 ハ. 能楽 ヒ. 文楽 フ. 歌舞伎</p> <p>【芸能】</p> <p>ヘ. 落語 ホ. 漫才 マ. 歌唱</p> <p>【生活文化】</p> <p>ミ. 茶道 ム. 華道 メ. 書道</p> <p>【娯楽】</p> <p>モ. 囲碁 ヤ. 将棋</p> <p>ユ. その他（ ） ヨ. 特にない</p>	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由	
34	教育について	28	今後のお子さんの文化芸術活動への取り組み	問19で1～8の回答者	複数	<p>問28 今後、お子さんが文化芸術活動（鑑賞含む）で取り組みたいことはありますか。（〇はいくつでも）</p> <p>【芸術】 ア. 文学 イ. 詩 ウ. 俳句 エ. 小説 オ. 音楽 カ. オペラ キ. クラシック ク. ポップス ケ. 美術 コ. 絵画 サ. 彫刻 シ. 工芸 ス. 陶芸 セ. 染織 ソ. 写真 タ. 演劇 チ. 時代劇 ツ. ミュージカル テ. 日本舞踊 ト. バレエ ナ. ダンス</p> <p>【メディア芸術】 ニ. 映画 ス. 漫画 ネ. アニメ</p> <p>【伝統芸能】 ノ. 雅楽 ハ. 能楽 ヒ. 文楽 フ. 歌舞伎</p> <p>【芸能】 ヘ. 落語 ホ. 漫才 マ. 歌唱</p> <p>【生活文化】 ミ. 茶道 ム. 茶道 メ. 書道</p> <p>【娯楽】 モ. 囲碁 ヤ. 将棋 ユ. その他（ ） ヨ. 特にない</p>	継続		
35	就労について	29	お子さんに義務教育機関に必要なと思う支援	問19で1～8の回答者	複数	<p>問29 お子さんが卒業後、円滑な日常生活又は社会生活を送るために、義務教育の期間に必要なと思う支援を教えてください。（〇はいくつでも）</p> <p>1. 特性や課題に応じた学習支援 2. 職業訓練（職場体験・実習の場合） 3. ソーシャルスキル訓練※ 4. ライフスキル訓練※ 5. 心身の健康管理 6. 仲間・友人づくり 7. その他（ ）</p>	継続		
36	就労について	30	お子さんの回診者が思う希望進路	問19で1～8の回答者	複数	<p>問30 将来的に、お子さんが高等学校などを卒業した後、あなたはどのような進路を希望されますか。（〇は2つまで）</p> <p>1. 一般就労する 2. 働くための知識や能力を向上させる訓練を受ける 3. 福祉的就労をする 4. レクリエーションや創作活動等を事業所へ通う 5. 職業訓練校へ通う 6. 大学や専門学校等へ進学する 7. 自宅でできる仕事をする 8. 就労の希望はない 9. わからない 10. その他（ ）</p>	継続		
37	就労について	31	障害のある方が働くために必要な事	問19で1～8の回答者	複数	<p>問31 障害のある方が働くためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）</p> <p>1. 企業などが積極的に障害のある方を雇うこと 2. 障害のある方に配慮した職場の施設・設備が整っていること 3. 就労条件（個々の状況に応じた対応など）が整っていること 4. 生活できる給料がもらえること 5. 事業主や職場の仲間の理解があること 6. 仕事をためらわずに安心して働くことができること 7. 自営業を希望する障害のある方への支援が充実していること 8. 通勤（交通）手段が確保されていること 9. 働く場の紹介（あっせん）や相談が充実していること 10. 健康管理が充実していること 11. 働かながら安心して通院できること 12. 作業所など働く場が整備されていること 13. 公営住宅やアパート、グループホームなどの住居が整備されていること 14. 就労後の相談、支援が適切に行われるような定着支援が充実していること 15. その他（ ）</p>	継続		
	福祉サービスについて	32	各サービスの利用意向			<p>問32 次の各サービスについて、利用状況・利用意向をお答えください。（次の各サービスについて、それぞれあてはまる番号「1～6」の中から〇は1つ）</p> <p>1. 現在利用しており、今後も利用したい 2. 現在利用しているが、今後利用する予定はない 3. 現在利用していないが、今後は利用したい 4. 利用したいが空きがない・受け入れ事業所がない 5. 現在利用していないし、今後利用する予定もない 6. どのようなサービスか知らない・わからない 【在宅で暮らす人に対して】 (1) 居宅介護 ヘルパーが自宅へ入浴、排せつ、食事の介護を行います。 (2) 重度訪問介護 重度の肢体不自由者、知的障害者、精神障害者で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。 (3) 行動援護（知的・精神障害） 行動に難しい困難を有する方が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。 (4) 重度障害者等包括支援 介護の必要性がとて高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的に行います。 (5) 放課後等デイサービス（障害児向けサービス） 障害児が日中施設に通い、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練を行います。 (6) 児童発達支援（障害児向けサービス） 通所利用の障害児や、地域の障害児・その家族を対象とした支援や、障害児が通所する保育所等を訪問して支援します。 (7) 保育所等訪問支援 障害児が障害児以外の児童との集団生活に適切にすることができるよう、適切かつ効果的な支援を行います。</p>	問32 次の各サービスについて、利用状況・利用意向をお答えください。（次の各サービスについて、それぞれあてはまる番号「1～6」の中から〇は1つ）	利用できていない理由が、選択肢4だけでは不十分なので変更 障害児サービスのみに修正	
38					全	単一	<p>(8) 短期入所 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。 【常時介護が必要な人に対して】 (9) 療養介護 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。 (10) 生活介護 居間施設で、常時介護が必要な方に、入浴、排せつ、食事の介護や創作的活動の機会を提供します。 【地域での自立生活を希望する人に対して】 (11) 機能訓練（身体障害） 居間施設で自立した日常生活、社会生活が送れるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練を行います。 (12) 生活訓練（知的・精神障害） 居間施設で自立した日常生活、社会生活が送れるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行います。 【就労を希望する人に対して】 (13) 就労移行支援 一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、施設において就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。 (14) 就労継続支援A型 一般企業等への就労に困難な方に対し、施設において働く場を雇用契約の締結等により提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (15) 就労継続支援B型 一般企業等への就労に困難な方に対し、施設において働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。 (16) 就労定着支援 一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行います。</p>		
39					全	単一	<p>(8) 短期入所 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。</p>		

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
40				全	単一	<p>【施設入所、居宅支援を希望する人に対して】</p> <p>(17) 施設入所 施設に入所している人に夜間や休日、食事や入浴等の介護を行います。 (18) 共同生活援助：介護サービス包括型（グループホーム） 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談・食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 必要な介護サービスはグループホームの職員が提供します。 (19) 共同生活援助：外部サービス利用型（グループホーム） 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談・食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 必要な介護サービスは外部の居宅介護事業所に委託します。 (20) 共同生活援助：日中サービス支援型（グループホーム） 夜間や休日等に、共同生活を行う住居で、相談・食事提供等の日常生活上の援助や介護を行います。 (21) 自立生活援助 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を構うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。 【地域での自立生活を希望する人に対して】</p> <p>(22) 地域移行支援事業 精神科病院や障害者支援施設に入院・入所している障害者のうち、住居の確保や新生活の準備等に関する相談等が必要とする方に対し、6ヶ月以内（必要に応じて更新可）で支援を提供します。 (23) 地域定着支援事業 地域生活に移行した者や居宅での一人暮らしをしている障害者のうち、常時の連絡体制の確保や緊急の相談・訪問等を必要とする者に対し、1年以内（必要に応じて更新可）で支援を提供します。 (24) 宿泊型自立訓練 知的障害、精神障害のある方に、地域移行に向けて一定期間居住の場を提供し、生活能力の維持・向上のための訓練、相談などの支援を行います。</p>	<p>【地域での自立生活を希望する人に対して】</p> <p>(9) 宿泊型自立訓練 知的・精神障害者が施設を利用し、家事等の日常生活能力の向上のための支援、生活等の相談、助言、その他の必要な支援を行います。</p>	
41				全	単一	<p>【その他の日常生活支援を希望する人に対して】</p> <p>(25) 川口市障害者相談支援センター 障害のある方、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行います。 (26) コミュニケーション支援 聴覚、言語機能、音声機能、視覚、その他の障害のため、地域生活などに支障がある障害のある方に対して、手話通訳者・要約筆記などの設置及び派遣を行います。 (27) 日常生活用具給付等 日常生活の便宜を図るため、重度障害のある方に対して、日常生活用具の給付、貸与を行います。 (28) 移動支援 移動が困難な障害のある方に対して、ヘルパーが外出のための支援を行い、地域生活での自立及び社会参加を図ります。 (29) 地域活動支援センター 趣向施設で、障害のある方に創作活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進などを図ります。 (30) 日中一時支援 日中における活動の場を確保し、家族の就労支援、日常的に介護している家族の一時的な休息を図ります。 (31) 生活サポート 介護給付が対象外の障害のある方に、ホームヘルパー等を居宅に派遣し、必要な支援（生活支援、家事援助等）を行います。 (32) 自動車運転免許取得費助成 重度の身体障害のある方が就労等に伴い自動車運転免許を取得する場合に、費用の一部を助成します。 (33) 自動車改造費助成 重度の身体障害のある方が就労等に伴い自動車を取得する場合に、その自動車の構造装置及び駆動装置等の改造に要する費用の一部を助成します。 (34) 住宅改修費助成 市・県営住宅の入居や重度の障害のある方の住宅改修費を助成します。 (35) 川口市障害者就労支援センター 障害者の就労に関する相談や情報提供により障害者の就労を総合的に支援します。</p>	<p>【その他の日常生活支援を希望する人に対して】</p> <p>(10) 川口市障害者相談支援センター 障害のある方、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行います。 (11) コミュニケーション支援 聴覚、言語機能、音声機能、視覚、その他の障害のため、地域生活などに支障がある障害のある方に対して、手話通訳者・要約筆記などの設置及び派遣を行います。 (12) 日常生活用具給付等 障害者・難病の方の日常生活を容易にするために、日常生活用具の給付、貸与を行います。 (13) 移動支援 屋外での移動が困難な障害のある方について、外出のための支援を行います。 (14) 地域活動支援センター 障害のある方が、創作活動または生産活動の提供、社会との交流の促進などの便宜を図ります。 (15) 日中一時支援 障害のある方の家族の就労支援および介護者の一時的な休息を目的とし、日中の活動の場を提供します。 (16) 生活サポート 市に登録した民間福祉団体が、障害児（者）の一時的かり、派遣による介護や外出の付き添いなど、本人や家族の必要としているサービスを時間単位で提供します。 (17) 自動車運転免許取得費助成 障害者が就労などのため、自動車運転免許を取得する場合、それに要した費用の一部を助成します。 (18) 住宅改修費助成 重度の身体障害者の居宅を生活しやすいように改善する場合で、介護保険または日常生活用具給付の対象にならない工事について助成します。ただし、新築・改装・増築に際して行う工事は除きます。 (19) 川口市障害者就労支援センター ハローワークをはじめ関係機関と連携し、障害者の受け入れ事業所を広げるための活動をしています。また、市内の障害者施設と協力し、就労へ向けさまざまな取り組みを行っています。</p>	
42		新規		問32で1つでも4の回答者	複数		<p>問● お子さんのために利用したいにも関わらず、利用ができていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定員がいっぱいで利用できない 2. 通うことが大変である 3. サービスの回数・時間が足りない 4. 専門的な支援ができる人材が少ない 5. 利用したい時間帯や時期があわない 6. 自己負担額が高い 7. 利用したい事業所がない 8. 子どもに合ったサービスがわからない 9. サービスの利用方法がわからない 10. 災害や感染症などへの対応が不安である 11. その他（ ） 	
43	福祉サービスについて	33	福祉サービスの利用で困っていること	全	複数	<p>問33 福祉サービスを利用するにあたり、困っていることは何ですか。（〇はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用料が高い 2. サービスの質が低い 3. 手続きが面倒である 4. 子どもの障害程度や希望に合ったサービスが受けられない 5. 定員がいっぱいで施設に入所や通所ができない 6. 医療的ケアが受けられない 7. 通いにくい（遠い、交通手段がない） 8. 子どもが他の利用者や職員になじめない 9. サービス内容に関する情報が少ない 10. サービス利用に関する相談相手がない 11. 利用したいサービスがない 12. その他（ ） 13. 特にない・わからない 	<p>継続</p>	
44	福祉サービスについて	34	お子さんにとって川口市内で不足しているサービス	全	複数	<p>問34 問32に記載しているサービスについて、お子さんにとって川口市内で不足していると思うものはどれですか。（〇は3つまで）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 居宅介護 (2) 重度訪問介護 (3) 行動援護（知的・精神障害） (4) 重度障害者等包括支援 (5) 放課後等デイサービス（障害児向けサービス） (6) 児童発達支援（障害児向けサービス） (7) 保育所等訪問支援 (8) 短期入所 (9) 療養介護 (10) 生活介護 (11) 機能訓練（身体障害） (12) 生活訓練（知的・精神障害） (13) 就労移行支援 (14) 就労継続支援A型 (15) 就労継続支援B型 (16) 就労定着支援 (17) 施設入所 (18) 共同生活援助：介護サービス包括型（グループホーム） (19) 共同生活援助：外部サービス利用型（グループホーム） (20) 共同生活援助：日中サービス支援型（グループホーム） 	<p>問34 問32に記載しているサービスについて、お子さんにとって川口市内で不足していると思うものはどれですか。（〇は3つまで）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 居宅介護 (2) 重度訪問介護 (3) 行動援護（知的・精神障害） (4) 重度障害者等包括支援 (5) 放課後等デイサービス（障害児向けサービス） (6) 児童発達支援（障害児向けサービス） (7) 保育所等訪問支援 (8) 短期入所 	問32にあわせて修正
45	福祉サービスについて			全	複数	<p>(21) 自立生活援助 (22) 地域移行支援事業 (23) 地域定着支援事業 (24) 宿泊型自立訓練 (25) 川口市障害者相談支援センター (26) コミュニケーション支援 (27) 日常生活用具給付等 (28) 移動支援 (29) 地域活動支援センター (30) 日中一時支援 (31) 生活サポート (32) 自動車運転免許取得費助成 (33) 自動車改造費助成 (34) 住宅改修費助成 (35) 川口市障害者就労支援センター (36) 特にない</p>	<p>(9) 宿泊型自立訓練 (10) 川口市障害者相談支援センター (11) コミュニケーション支援 (12) 日常生活用具給付等 (13) 移動支援 (14) 地域活動支援センター (15) 日中一時支援 (16) 生活サポート (17) 自動車運転免許取得費助成 (18) 住宅改修費助成 (19) 川口市障害者就労支援センター (20) 特にない</p>	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
46	福祉サービスについて	35	新型コロナウイルス感染症による福祉サービス利用への影響	問32で1つでもの回答者	複数	問37 新型コロナウイルス感染症により、福祉サービスの利用にあたってどのような影響がありましたか。(〇はいくつでも) 1. サービスの利用を自ら自粛した(減らした) 2. 事業所等からサービス利用についての自粛要請があった 3. 事業所等からサービスの利用回数や利用時間を削減させられた 4. 感染防止対策のため、サービス利用に時間がかかった 5. マスクや消毒等が十分にできないため、サービス利用を断られた 6. サービス利用にあたり、ヘルパー等と十分なコミュニケーションがとれなかった 7. 事業所等が休業しており、サービスが利用できなかった 8. 事業所等への移動が困難であった 9. その他() 10. 特にない	削除	回復傾向にあると考え削除
47	福祉サービスについて	新規	障害者施策の満足度	全	単一		問● あなたは、川口市の障害者施策について、総合的に満足していますか。(〇は1つ) 1. 満足している 2. まあまあ満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である	障害者施策への満足度(川口市の障害者施策の満足度を把握→指標として活用)
48	外出について	36	お子さんの外出の頻度	全	単一	問36 お子さんはどのくらいの頻度で外出していますか。(通学、通園・通所・通院での外出を除きます。)(〇は1つ) 1. ほぼ毎日 2. 週に2~3回 3. 週に1回 4. 月に2~3回 5. 年に数回 6. ほとんど外出しない	継続	
49	外出について	36-1	お子さんの外出の主な目的	問36で1~5の回答者	単一	問36-1 お子さんの主な外出の目的は何ですか。(通学、通園・通所・通院での外出を除きます。)(〇はいくつでも) 1. 買い物 2. 散歩 3. 友人や知人の家への訪問 4. 旅行、キャンプなど 5. 地域の行事・町内会の活動 6. 習い事(絵画、書道など) 7. 鑑賞(コンサート、映画など)・スポーツ観戦 8. スポーツ活動 9. 芸術・文化活動 10. ボランティア活動 11. その他()	継続	
50	外出について	37	お子さんの地域の活動や行事の参加経験の有無	全	単一	問37 お子さんは、地域活動や地域行事に参加していますか。(〇は1つ) 1. よく参加する 2. ときどき参加する 3. ほとんど参加しない	継続	
51	外出について	37-1	お子さんが参加したことのある地域の活動や行事の内容	全	複数	問37-1 お子さんはどのような地域活動や地域行事に参加していますか。(〇はいくつでも) 1. 市の催し・行事 2. 町内会のお祭りなどの催し・行事 3. 町内会の活動 4. 障害者団体の活動 5. ボランティア団体の活動 6. その他()	継続	
52	外出について	38	お子さんが外出しやすくなるために必要な事	全	複数	問38 お子さんが外出しやすくなるためには何が必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 子どもでも参加できる行事が充実すること 2. 公共交通機関(鉄道・バスなど)が充実していること 3. 移動支援(同行支援・行動支援など)が充実していること 4. 施設・道路などが整備されていること 5. 障害がある方専用の駐車場が充実していること 6. コミュニケーションの支援(通訳など)が充実していること 7. 一緒に出かけてくれる人がいること 8. 交通費が安く済むこと 9. 市民の障害に対する理解が深まること 10. 休養場所が充実していること 11. スポーツやレクリエーション活動の指導者が増えること 12. その他() 13. 特にない・わからない	継続	
53	情報や相談について	新規	福祉サービス情報の入手状況	全	単一		問● あなたは、お子さんが必要とする福祉サービスの情報を十分に入手できていますか。(〇は1つ) 1. できている 2. まあまあできている 3. あまりできていない 4. できていない 5. 必要ない	問39の前段階質問として、情報が十分に入手できているのかを把握する
54	情報や相談について	39	福祉に関する情報の入手先	全	複数	問39 あなたは福祉に関する情報を、どこ(誰)から入手しますか。(〇は3つまで) 1. 家族・親戚、友人・知人 2. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 3. インターネット 4. 市の広報紙やパンフレット等 5. 福祉施設の窓口・職員等 6. 福祉団体・サークル 7. 社会福祉協議会 8. 市役所・保健センター・保健所 9. 相談支援事業所 10. 民生委員・児童委員 11. 学校・職場 12. ヘルパー 13. 町会の回覧 14. 近所の人 15. その他() 16. 特にない	継続	
55	情報や相談について	新規	情報の取得利用や意思疎通支援に必要なICT施策	全	複数		問● 令和4年5月に施行された「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」を踏まえ、障害のある人の情報の十分な取得や利用、スムーズな意思疎通を推進するための施策の充実を検討しています。あなたは、情報の取得利用や意思疎通において、どのような施策が特に必要であると考えますか。(〇は3つまで) 1. 障害の種類・程度に応じた情報の伝達手段の充実 2. 場所・地域にかかわらず情報が得られる環境の整備 3. 障害の有無にかかわらず同じ情報を得ることができる仕組みづくり 4. ICTを活用することができるネットワークや利用環境の充実 5. 障害のある人への情報通信機器の提供、障害のある人の情報通信機器の取得に対する支援 6. 情報通信機器を使用するための技術習得に対する支援 7. 情報通信機器を活用する機会・場の充実 8. 情報通信に関する情報の提供 9. その他() 10. 特にない	R4障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行に伴う設問

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
56	情報や相談について	40	悩みや困りごとの相談先	全	複数	問40 あなたが、悩みや困ったことを相談するのは誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも） 1. 家族・親戚 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保育園・幼稚園・学校 5. 役所（国・県・市町村）の窓口 6. 相談支援事業所 7. ホームヘルパー 8. 障害のある方が通う施設 9. 医療機関 10. 民生委員・児童委員 11. 障害者団体 12. その他（ ） 13. 相談相手はいない 14. 特に悩みや困ったことはない	継続	
57	情報や相談について	41	現在の相談内容もしくは今後相談したい内容	全	複数	問41 あなたが現在 相談している、または相談したいと思っていることは何ですか。（〇はいくつでも） 1. 子どもの健康・医療 2. 収入・年金・手当 3. 家庭問題 4. 子どもの教育・学習 5. 子どもの交友・対人関係 6. 子どもの就職 7. 障害のある方が暮らす施設の利用に関する事 8. 在宅での福祉サービスに関する事 9. 子どもの福祉機器の利用に関する事 10. その他（ ） 11. 特にない・わからない	継続	
58	情報や相談について	42	障害者相談支援事業所・障害者就労支援センターの認知度	全	複数	問42 市内には障害のある方の相談事業所や就労支援センターがありますが、あなたは知っていますか。また利用したことがありますか。利用しての満足度はどうでしたか。 【障害者相談支援事業所】【障害者就労支援センター】 ア. 知っていますか 1. 知っている 2. 知らない イ. 利用の有無 1. 利用した 2. 利用していない ウ. (イで1の回答者のみ) 利用しての満足度 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや普通 5. 不満	問42 市内には障害のある方の相談事業所や就労支援センターがありますが、あなたは知っていますか。また利用したことがありますか。利用しての満足度はどうでしたか。 【障害者相談支援事業所】 ア. 知っていますか 1. 知っている 2. 知らない イ. 利用の有無 1. 利用した 2. 利用していない ウ. (イで1の回答者のみ) 利用しての満足度 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや普通 5. 不満	子どものため【障害者就労支援センター】を削除
59	権利擁護について	43	回答者の感じる市民の障害者への理解度	全	複数	問43 あなたの目から見て、市民の障害者への理解度をどのように考えますか。（ア～エ別にそれぞれ〇は1つ） 【ア. 身体障害】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない 【イ. 知的障害】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない 【ウ. 精神障害（発達障害・高次脳機能障害含む）】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない 【エ. 難病】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない	継続	
60	権利擁護について	44	差別経験の有無	全	単一	問44 日常生活において、お子さんが差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。（〇は1つ） 1. よく感じる 2. とときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	問44 過去3年間に、日常生活において、お子さんが差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。（〇は1つ） 1. よく感じる 2. とときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	時期を明確にする
61	権利擁護について	44-1	差別を受けた場面	問44で回答者	複数	問44-1 具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感、気になることがありましたか。（〇はいくつでも） 1. 学校などの教育の場で 2. 仕事や収入面 3. 収入面 4. 病院の医師や看護師等の対応・態度 コミュニケーションや情報の収集 6. 学習機会やスポーツ・趣味の活動 7. ご近所とのつきあい 8. 地区の行事・集まり 9. 外での人の視線（じろじろ見られる等） 10. お店などでの対応 11. 行政機関の対応・態度 12. 電車など、交通機関の利用等 13. 公共施設の利用等 14. その他（ ）	継続	
62	災害時について	45	お子さんの災害時の避難	全	単一	問45 お子さんは地震などの災害時にひとりで避難することができますか。（〇は1つ） 1. できる 2. できない 3. わからない	継続	
63	災害時について	45-1	お子さんが一人で避難できないと思う理由	全	複数	問45-1 お子さんが、災害時にひとりで避難できない理由は何ですか。（〇はいくつでも） 1. 幼いため、ひとりで判断や行動することが難しい 2. 避難指示や避難勧告などの情報が把握できないため 3. 介助がいないと移動できないため 4. 避難場所がわからないため 5. 自分で判断して行動することがむずかしいため 6. パニックを起こしてしまうため 7. その他（ ）	継続	
64	災害時について	46	災害時の障害についての心配事	全	複数	問46 災害が発生した場合に、あなたが不安に思っていることは何ですか。（〇はいくつでも） 1. 自宅や利用施設が地震などに耐えられるか 2. 緊急時の情報（被害状況、避難場所など）を得られるか 3. 子どもが緊急事態を把握できるか 4. 子どもが救助を求めることができるか 5. 子どもを救助してくれる人がいるか 6. 子どもが安全な場所ですぐに避難することができるか 7. 子どもの障害にあった対応（介助、福祉用具など）をしてくれる避難場所があるか 8. 子どもが普段受けている治療や薬を手に入れることができるか 9. 子どもがまわりの人たちとコミュニケーションがとれるか 10. 子どもが避難所になじめるか 11. その他（ ） 12. 特にない・わからない	継続	
65	災害時について	47	避難所生活で不安なこと	全	複数	問47 避難所生活で不安なことは何ですか。（〇はいくつでも） 1. 会場やトイレ等がバリアフリーになっていない 2. 手話や点字等に対応できず、困ったことが相談できない 3. 障害に配慮した情報伝達が受けられない 4. 必要な福祉サービスが受けられない 5. 必要な服薬や医療的ケアが受けられない 6. 障害の特性により他人とは過ごせない 7. 一般の避難者からの差別や偏見がある 8. 障害者用の専用スペースがない 9. 食料や飲料水などの物資の確保ができない（列に並べない、偏食、アレルギー） 10. その他（ ） 11. 特に思いつかない	継続	
66	災害時について	48	福祉避難所認知の有無	全	単一	問48 あなたは、高齢者や障害者など特別な配慮が必要な方を受け入れる福祉避難所を知っていますか。（〇は1つ） 1. 知っている 2. 知らない	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
67	将来について	49	お子さんが卒業後どこで暮らしてほしいか	全	複数	問49 将来的に、お子さんが高等学校などを卒業した後、あなたはお子さんがどこで暮らすことを希望されますか。(〇はいくつでも) 1. 自宅で生活 2. グループホームなどで生活 3. 入所施設で生活 4. その他()	継続	
68	将来について	50	お子さんの今後について不安に思うこと	全	複数	問50 お子さんの今後について不安に思うことは次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 障害・病状の悪化 2. 障害に応じた福祉サービスの不足 3. 障害に応じた福祉施設の不足 4. 家族など介護者の体力的な負担 5. 家族など介護者の経済的な負担 6. 就学・進学先の有無 7. 就職先の有無 8. 学校・職場での人間関係 9. 結婚・出産・子育てなどの家庭生活 10. 趣味・生きがいをもつこと 11. その他() 12. 特にない・わからない	継続	
69	将来について	51	地域で暮らすための支援	全	複数	問42 あなたは、障害のある方が地域で暮らすためには、どのような支援や環境が必要だと思いますか。(〇はいくつでも) (1) 地域で暮らすまでに必要な支援や環境 1. 日常生活ができるための訓練をすること 2. 施設や病院以外で暮らす体験ができること 3. 障害者向け公営住宅、グループホームなどの住宅の充実 4. アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること 5. 自宅の改修 6. 障害福祉サービスの調整をしてくれる人がいること 7. 身近に相談できる事業所があること 8. その他() (2) 地域で暮らし続けるために必要な支援や環境 1. 家族の理解があること 2. 介助者がいること 3. 働いて収入が得られる、収入額が増えること 4. 地域住民が障害・障害者に理解があること 5. 身近に相談できる事業所があること 6. ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること 7. 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること 8. その他() 9. 特にない	継続	
70	その他	52	川口市は住みやすい町だと思うか	全	単一	問52 川口市は障害者にとって住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ) 1. 住みやすい 2. まあ住みやすい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい 5. どちらともいえない	継続	
71	その他	53	回答者を含むご家族に必須だと思う支援	全	複数	問53 あなたを含むご家族に、どのような支援が大切だと思いますか。(〇はいくつでも) 1. 相談・情報提供 2. 障害や福祉サービスなどの学習機会 3. 心身のリフレッシュ 4. カウンセリングなど、家族の心理的サポート 5. 子どもの通院・通所時における、兄弟姉妹の託児 6. 保護者・兄弟姉妹同士の交流 7. 就職支援 8. 経済的支援 9. その他() 10. 特にない	継続	
72	その他	54	発育・発達支援が必要な子供のための施策で必要だと思うこと	全	複数	問54 発育・発達上の支援が必要な子供のための施策で、特に必要と思うことは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 乳幼児健診の充実 2. 発育・発達上の課題の早期発見・診断 3. 相談対応の充実 4. 家庭訪問による相談・指導 5. 地域における療育、リハビリテーション体制 6. 通園施設の設備・教育内容等の充実 7. 保育所や幼稚園での発達支援の充実 8. 支援が必要な子供の小・中学校、高校での教育機会の拡充 9. 特別支援学校の設備・教育内容等の充実 10. 通学・通園時の介助・付き添い 11. 学童保育や休日等の居場所づくり 12. 安心して遊べる機会や場の確保 13. 地域社会とかかわる機会や環境づくり 14. 保護者が介助・支援できないときの一時的な見守りや介助 15. その他() 16. 特にない	継続	
73	その他	55	自由意見	全	自由記入	問55 最後に、ご意見、ご提案などがありましたら、自由にお書きください。	継続	

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案 6月5日	調査項目追加理由
1	基本属性		回答者について	全	単一	◎この調査票の回答者はどなたですか。(〇は1つ) 1. あて名のご本人 2. 家族(親など) 3. 施設・病院の職員 4. その他()	継続	
2	基本属性	1	性別	全	単一	問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性	問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他	LGBTに配慮
3	基本属性	2	年齢	全	単一	問2 あなたの年齢をお答えください。(令和2年8月1日現在) (〇は1つ) 1. 18~39歳 2. 40~64歳 3. 65~74歳 4. 75歳以上	問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年6月1日現在) (〇は1つ) 1. 18~39歳 2. 40~64歳 3. 65~74歳 4. 75~84歳 5. 85歳以上	利用者の高齢化を把握
4	基本属性	3	お持ちの手帳の種類	全	複数	問3 あなたがお持ちの手帳等(もっとも新しいもの)はどれですか。(〇はいくつでも) 【身体障害者】 1. 身体障害者手帳1級 2. 身体障害者手帳2級 3. 身体障害者手帳3級 4. 身体障害者手帳4級 5. 身体障害者手帳5級 6. 身体障害者手帳6級 【知的障害者】 7. 療育手帳A・・・〇でAを囲む 8. 療育手帳A 9. 療育手帳B 10. 療育手帳C 【精神障害者】 11. 精神障害者保健福祉手帳1級 12. 精神障害者保健福祉手帳2級 13. 精神障害者保健福祉手帳3級 14. 自立支援医療(精神通院医療)を利用 15. 上記の手帳や自立支援医療はない	継続	
5	基本属性	4	障害の内容	問3で1~6の回答者	複数	問4 手帳に記載されている障害は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 1. 視覚障害 2. 聴覚障害 3. 平衡機能障害 4. 音声・言語機能障害 5. そしゃく機能障害 6. 上肢機能障害 7. 下肢機能障害 8. 体幹機能障害 9. 運動機能障害 10. 心臓機能障害 11. じん臓機能障害 12. 呼吸器機能障害 13. ぼうこう、直腸、小腸機能障害 14. 免疫機能障害 15. 肝臓機能障害	継続	
6	基本属性	5	障害支援区分	全	単一	問5 あなたの障害支援区分(程度区分)はどれですか。(〇は1つ) 1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4 5. 区分5 6. 区分6 7. 非該当 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. わからない	継続	
7	基本属性	6	40歳以上の要支援・要介護認定	40歳以上の回答者	単一	問6 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。(〇は1つ) 1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. わからない	継続	
8	基本属性	7	受けている医療ケア	全	複数	問7 あなたが受けている医療的ケアは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 医療的ケアは受けていない 2. 注射・点滴の管理 3. 気管切開 4. 中心静脈栄養 5. 吸引器 6. ネプライザー(吸入) 7. 在宅酸素療法 8. 人工透析 9. 人工呼吸器 10. 経管栄養 11. 胃ろう 12. じょくそう 13. 導尿(カテーテル) 14. ストーマの処置 15. インスリン 16. ハルスオキシメーター 17. 服薬管理 18. その他()	継続	
9	日常生活について	8	家族構成	全	単一	問8 あなたの家の家族構成は次のどれに当たりますか。あなたを中心にしてお答えください。(〇は1つ) 1. 家族はいない 2. 親 3. 兄弟姉妹 4. 親と兄弟姉妹 5. 三世同居(親と兄弟姉妹夫婦、孫等) 6. その他()	継続	
10	日常生活について	9	施設入所歴	全	単一	問9 あなたは、現在の施設に入ってどのくらいになりますか。(〇は1つ) 1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
11	日常生活について	10	健康面の心配	全	複数	問10 あなたは、健康面で心配なことはありますか。(〇はいくつでも) 1. 年々、体が動かなくなる 2. 体(足や腰など)が痛い 3. 肥満・運動不足なこと 4. 食事面や栄養のバランスのこと 5. 生活習慣病(高血圧、高脂血症(脂質異常症)、糖尿病など)のこと 6. 精神的な不安のこと 7. 眠れないこと 8. 歯の治療がむずかしいこと 9. 体調が悪くても、まわりにわかってもらえないこと 10. 医師や看護師に症状をうまく伝えられないこと 11. その他() 12. 特になし	継続	
12	日常生活について	11	施設入所の際に重視すること	全	複数	問11 あなたは、施設に入所する場合、どのような点を重視しますか。(〇はいくつでも) 1. 身の回りの介助や援護をしてくれる人がいない 2. 好きなものが食べられない 3. 自由に外出できない 4. 生活時間が拘束されている(起床・就寝、消灯、食事時間等) 5. 適当な働き口がない 6. 十分な収入が得られない 7. 趣味や生きがいを持っていない 8. 生活をするうえで必要な情報を得られない 9. 自分の健康や体力に自信がない 10. 家族など介助者の健康状態がよくない 11. 家族などが高齢化している 12. 施設内での人間関係がうまくいかない 13. 必要な保健・福祉・医療サービスが受けられない 14. 結婚に関して 15. 将来にわたる生活の場(住居)、または施設があるかどうか 16. その他() 17. 特に困っていることや不安に思うことはない	削除	入所済のため削除(負担軽減)
13	日常生活について	12	施設への満足度	全	単一	問12 あなたは、現在入所している施設に満足していますか。(〇は1つ) 1. 満足している 2. まあまあ満足している 3. どちらとも言えない 4. 少し不満である 5. 不満である	継続	
14	日常生活について	13	生活での困りごとや不安	全	複数	問13 あなたは、現在の生活で困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも) 1. 身の回りの介助や援護をしてくれる人がいない 2. 好きなものが食べられない 3. 自由に外出できない 4. 生活時間が拘束されている(起床・就寝、消灯、食事時間等) 5. 適当な働き口がない 6. 十分な収入が得られない 7. 趣味や生きがいを持っていない 8. 生活をするうえで必要な情報を得られない 9. 自分の健康や体力に自信がない 10. 家族など介助者の健康状態がよくない 11. 家族などが高齢化している 12. 施設内での人間関係がうまくいかない 13. 必要な保健・福祉・医療サービスが受けられない 14. 結婚に関して 15. 将来にわたる生活の場(住居)、または施設があるかどうか 16. その他() 17. 特に困っていることや不安に思うことはない	問13 あなたは、現在の生活で困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも) 1. 身の回りの介助や援護をしてくれる人がいない 2. 好きなものが食べられない 3. 自由に外出できない 4. 生活時間が拘束されている(起床・就寝、消灯、食事時間等) 5. 適当な働き口がない 6. 十分な収入が得られない 7. 趣味や生きがいを持っていない 8. 生活をするうえで必要な情報を得られない 9. 自分の健康や体力に自信がない 10. 家族など介助者の健康状態がよくない 11. 家族などが高齢化している 12. 施設内での人間関係がうまくいかない 13. 必要な保健・福祉・医療サービスが受けられない 14. 結婚に関して 15. 将来にわたる生活の場(住居)、または施設があるかどうか 16. その他() 17. 特に困っていることや不安に思うことはない	選択肢10を削除(施設利用者自身の設問のため)
15	日常生活について	14	悩みごとの相談先	全	複数	問14 あなたが、悩みや困ったことを相談するのは誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも) 1. 家族・親戚 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保育園・幼稚園・学校 5. 役所(国・県・市町村)の窓口 6. 相談支援事業所 7. ホームヘルプ 8. 障害のある方が通う施設 9. 医療機関 10. 民生委員・児童委員 11. 障害者団体 12. その他() 13. 相談相手はいない 14. 特に悩みや困ったことはない	問14 あなたが、悩みや困ったことを相談するのは誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも) 1. 家族・親戚 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保育園・幼稚園・学校 5. 役所(国・県・市町村)の窓口 6. 相談支援事業所 7. ホームヘルプ 8. 障害のある方が通う施設 9. 医療機関 10. 民生委員・児童委員 11. 障害者団体 12. その他() 13. 相談相手はいない 14. 特に悩みや困ったことはない	選択肢4、7削除(相談先ではないため)
16	日常生活について	新規	主観的幸福感	全	複数		問● あなたは、現在の程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください(ひとつに〇)。 0点~10点	成果指標として把握
17	相談や情報について	15	福祉サービス情報の入手先	全	複数	問15 あなたは、いろいろな福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで) 1. 家族・親戚、友人・知人 2. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 3. インターネット 4. 市の広報紙やパンフレット等 5. 福祉施設の窓口・職員等 6. 福祉団体・サークル 7. 社会福祉協議会 8. 市役所・保健センター・保健所 9. 相談支援事業所 10. 民生委員・児童委員 11. 学校、職場 12. ボランティア 13. 町会の回覧 14. 近所の人 15. その他() 16. 特になし	問15 あなたは、いろいろな福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで) 1. 家族・親戚、友人・知人 2. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 3. インターネット 4. 市の広報紙やパンフレット等 5. 福祉施設の窓口・職員等 6. 福祉団体・サークル 7. 社会福祉協議会 8. 市役所・保健センター・保健所 9. 相談支援事業所 10. 民生委員・児童委員 11. 学校、職場 12. ボランティア 13. 町会の回覧 14. 近所の人 15. その他() 16. 特になし	選択肢13削除(回覧はまわらないため)
18	相談や情報について	16	利用している情報通信機器	全	複数	問16 あなたが所有(利用)している情報通信機器はどれですか。(〇はいくつでも) 1. スマートフォン 2. 携帯電話 3. パソコン 4. タブレット端末 5. その他() 6. 持っていない	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
19	相談や情報について	17	回答者の感じる市民の障害者への理解度	全	複数	<p>問17 あなたの目からみて、市民の障害者への理解度をどのように考えますか。(A～E別にそれぞれ〇は1つ)</p> <p>【ア. 身体障害】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない</p> <p>【イ. 知的障害】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない</p> <p>【ウ. 精神障害（発達障害・高次脳機能障害含む）】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない</p> <p>【エ. 難病】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない</p>	継続	
20	相談や情報について	18	虐待の有無	全	単一	<p>問18 あなたは虐待されたことがありますか。(〇は1つ)。</p> <p>1. ある 2. ない 3. 分からない</p>	<p>問18 過去3年間に、あなたは虐待されたことがありますか。(〇は1つ)。</p> <p>1. ある 2. ない 3. 分からない</p>	時期を明確にする
21	相談や情報について	18-1	虐待を受けた場面	問28で1の回答者	複数	<p>問18-1 具体的にどのような場面で、ありましたか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 教育の場 2. 福祉施設 3. 医療機関 4. 公共施設 5. 職場 6. 家庭(家族、親戚) 7. その他()</p>	継続	
22	相談や情報について	18-2	受けた虐待の内容	問28で1の回答者	複数	<p>問18-2 具体的にどのような虐待を受けましたか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 身体を傷つけられたり、拘束されたりした 2. わいせつ行為をされたりした 3. 暴言を吐かれたり、拒絶・無視された 4. 食事を食べさせてもらえなかったり、長時間放置されたりした 5. 財産を不当に処分されたり、資金をとられたりした 6. その他()</p>	<p>問18-2 具体的にどのような虐待を受けましたか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 身体を傷つけられたり、拘束されたりした 2. わいせつ行為をされた 3. 暴言を吐かれたり、拒絶・無視された 4. 食事を食べさせてもらえなかったり、長時間放置されたりした 5. 財産を不当に処分されたり、資金をとられたりした 6. その他()</p>	
23	相談や情報について	19	差別経験の有無	全	単一	<p>問19 あなたは日常生活において、差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(〇は1つ)</p> <p>1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない</p>	<p>問19 過去3年間に、あなたは日常生活において、差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(〇は1つ)</p> <p>1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない</p>	時期を明確にする
24	相談や情報について	19-1	差別を受けた場面	問29で1, 2の回答者	複数	<p>問19-1 具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感、気になることがありましたか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 学校などの教育の場で 2. 仕事 3. 収入面 4. 病院の医師や看護師等の対応・態度 5. コミュニケーションや情報の収集 6. 学習機会やスポーツ・趣味の活動 7. ご近所とのつきあい 8. 地区の行事・集まり 9. 外での人の視線(じろろ見られる等) 10. お店などでの対応 11. 行政職員の対応・態度 12. 電車など、交通機関の利用等 13. 公共施設の利用等 14. 結婚 15. 出産 16. その他()</p>	継続	
25	相談や情報について	20	相談しやすい体制に必要なこと	全	複数	<p>問20 あなたは、相談しやすい体制をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 曜日や時間に関係なく、いつでも相談に応じてくれる 2. 信頼できる相談者がいる 3. 障害のある仲間が相談に応じてくれる 4. 身近な場所で相談できる窓口がある 5. インターネットでの相談ができる 6. 電話での相談を充実する 7. ファックスや福祉電話の貸付サービスを行う 8. ちよつとしたことでも相談に応じてくれる 9. その他() 10. 特になし</p>	継続	
26	相談や情報について	21	障害者相談支援事業所・障害者就労支援センターの認知度	全 ウのみで1の回答者	複数	<p>問21 市には障害のある方の相談事業所や就労支援センターがありますが、あなたは知っていますか。また利用したことがありますか。利用しての満足度はどうでしたか。</p> <p>【障害者相談支援事業所】【障害者就労支援センター】</p> <p>ア. 知っていますか 1. 知っている 2. 知らない</p> <p>イ. 利用の有無 1. 利用した 2. 利用していない</p> <p>ウ. (イで1の回答者のみ) 利用しての満足度 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや普通 5. 不満</p>	継続	
27	仕事について	22	ご自身の収入の種別	全	複数	<p>問22 あなたの収入は次のどれですか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 給与・賃金 2. 事業収入 3. 財産収入 4. 年金 5. 福祉に関する手当 6. 生活保護 7. 住居 8. その他() 9. 収入はない</p>	継続	
28	仕事について	23	現在の就労状況	全	単一	<p>問23 あなたは現在、働いていますか。(〇は1つ)</p> <p>1. 働いていない 2. 働いている 3. 学校等に通っている 4. その他()</p>	継続	
29	仕事について	23-1	働かない理由	問23-1で2の回答者	複数	<p>問23-1 働かない理由は何ですか。(〇はいくつでも)</p> <p>1. 病気・障害などのため 2. 仕事が見つからない 3. 仕事をすする必要がない(高齢などの理由で) 4. その他()</p>	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
30	仕事について	23-2	仕事が見つからない理由	問23-1で2の回答者	複数	問23-2 仕事が見つからない理由は何ですか。(〇はいくつでも) 1. 自分のやりたい内容の仕事がない 2. 就労時間や日数の条件が合わない 3. 就労の機会が得られない 4. 給与の条件が合わない 5. その他()	継続	
31	仕事について	23-3	将来希望する働き方	問23で2, または問23-1で2の回答者	単一	問23-3 将来、働いてみたいと思う働き方はありますか。(〇は1つ) 1. 自営業 2. 家業の手伝い 3. 会社などの正規の社員・職員(役員を含む) 4. 契約社員等(雇用期間が決まっている) 5. 臨時・パート、嘱託等(雇用期間が決まっていない) 6. 有償ボランティア 7. 内職 8. 就労継続支援A型 9. 就労継続支援B型 10. 生活介護 11. その他()	継続	
32	仕事について	新規	希望する1週当たりの労働時間	全	単一		問● あなたは、1週当たり何時間働きたいと考えますか。(〇は1つ) 1. 10時間未満 2. 10時間以上20時間未満 3. 20時間以上30時間未満 4. 30時間以上 5. 働きたくない 6. 働くことができない	短時間労働の意向を把握し雇用率算定の裏面を踏まえた実態把握
33	仕事について	24	障害のある方が働くために必要なこと	全	複数	問24 障害のある方が働くためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも) 1. 企業などが積極的に障害のある方を雇うこと 2. 障害のある方に配慮した職場の施設・設備が整っていること 3. 就労条件(雇用の状況に応じた対応など)が整っていること 4. 生活できる給料がもらえること 5. 事業主や職場の仲間の理解があること 6. 仕事をするための訓練・研修の機会が充実していること 7. 自営業を希望する障害のある方への支援が充実していること 8. 通勤(交通)手段が確保されていること 9. 働く場の紹介(あっせん)や相談が充実していること 10. 健康管理が充実していること 11. 働きながら安心して通院できること 12. 作業所など働く場が整備されていること 13. 公営住宅やアパート、グループホームなどの住居が整備されていること 14. 就労後の相談、支援が適切に行われるような定着支援が充実していること 15. その他() 16. 特に必要ない	継続	
34	まちづくり・地域生活について	25	川口市は障害者にとって住みやすい町か	全	単一	問25 あなたは、川口市は障害者にとって住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ) 1. 住みやすい 2. まあ住みやすい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい 5. どちらともいえない	継続	
35	まちづくり・地域生活について	26	将来希望する暮らし方	全	単一	問26 あなたは、将来的にどのような暮らし方をしたいですか。(〇は1つ) 1. ひとりで暮らしたい 2. 家族と一緒に暮らしたい 3. グループホーム・ケアホームで暮らしたい 4. この施設で暮らしたい 5. 病院に入院して暮らしたい 6. その他() 7. わからない	継続	
36	まちづくり・地域生活について	26-1	今の施設での暮らしを希望する理由	問26-1	記述	問26-1 その理由についてご記入ください。	継続	
37	まちづくり・地域生活について	27	地域で暮らすための支援	全	複数	問27 あなたは、障害のある方が地域で暮らすためには、どのような支援や環境が必要だと思いますか。(〇はいくつでも) (1) 地域で暮らすまでに必要な支援や環境 1. 日常生活ができるための訓練をすること 2. 施設や病院以外で暮らす体勢ができること 3. 障害者向け公営住宅、グループホームなどの住宅の充実 4. アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること 5. 自宅の改修 6. 障害福祉サービスの調整してくれる人がいること 7. 身近に相談できる事業所があること 8. その他() (2) 地域で暮らし続けるために必要な支援や環境 1. 家族の理解があること 2. 介助者がいること 3. 働いて収入が得られる、収入額が増えること 4. 地域住民が障害・障害者に理解があること 5. 身近に相談できる事業所があること 6. ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること 7. 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること 8. その他() 9. 特にない	継続	
38	まちづくり・地域生活について	28	川口市への居住希望	全	単一	問28 あなたは、今後、川口市に住みたいですか。(〇は1つ) 1. 住みたい 2. 住みたくない 3. わからない	継続	
39	まちづくり・地域生活について	29	障害があっても住みよいまちづくり	全	複数	問29 あなたは、障害があっても住みよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は5つまで) 1. 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実 2. サービス利用の手続きの簡素化 3. 行政からの福祉に関する情報提供の充実 4. 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上 5. 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 6. いろいろなボランティア団体の育成 7. 住宅での生活がしやすく介助が受けやすいような保健・医療福祉のサービスの充実 8. 医師や専門職員による訪問指導の充実 9. 短期入所施設の整備 10. 入所施設の整備 11. グループホームの整備 12. リハビリ、生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備 13. 保育・教育内容の充実 14. 職業訓練の充実や働く場所の確保 15. 障害のある仲間が集える場の確保 16. 利用しやすい公共施設の整備・改善 17. 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実 18. 利用しやすい道路・建物などの整備・改善 19. 公営住宅の優先入居など生活の場の確保 20. 災害のときの避難誘導体制の整備 21. 差別や偏見をなくするための福祉教育や広報活動の充実 22. その他()	継続	障害者アンケートと同じく、問27との重複感をどうするか

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案	調査項目追加理由
40	介助者のことについて	30	主な介助者の年齢	主な介助者の方(親族のみ)	単一	問30 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ) 1. 10~19歳 2. 20~39歳 3. 40~59歳 4. 60~64歳 5. 65~74歳 6. 75歳以上	問30 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ) 1. 10~19歳 2. 20~39歳 3. 40~59歳 4. 60~64歳 5. 65~74歳 6. 75~84歳 7. 85歳以上	介助者の高齢化を把握
41	介助者のことについて	31	主な介助者の性別	主な介助者の方(親族のみ)	単一	問31 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性	問31 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他	LGBTに配慮
42	介助者のことについて	32	主な介助者の要支援・要介護認定の有無	40歳以上の主な介助者の方(親族のみ)	単一	問32 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。(〇は1つ) 1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. 認定審査を受けたことはない 9. 認定審査を受けたが、認定されなかった 10. 総合事業の対象者 11. わからない	継続	
43	介助者のことについて	33	主な介助者の就労状況	主な介助者の方(親族のみ)	単一	問33 あなたは就労していますか。(〇は1つ) 1. 就労している(正社員) 2. 就労している(パート・アルバイト) 3. 就労していない 4. 介助のため退職した	継続	
44	介助者のことについて	34	被介助者が今後地域で生活できると思うか	主な介助者の方(親族のみ)	単一	問34 あて名の方について、今後施設を出て、地域で暮らすことは可能だと思いますか。(〇は1つ) 1. 条件が整えば可能だと思う 2. 難しいと思う 3. わからない 4. その他()	継続	
45	介助者のことについて	35	主な介助者の考える宛名の方の今後の生活場所	主な介助者の方(親族のみ)	複数	問35 あなたは、今後、あて名の方の生活の場所をどのように考えますか。(〇はいくつでも) 1. 自宅で生活 2. グループホームなどで生活 3. 入所施設で生活 4. その他()	継続	
46	介助者のことについて	36	主な介助者の困りごと	主な介助者の方(親族のみ)	複数	問36 あなたが、介助者の立場として、心配なことや困っていることは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 将来のこと 2. 自由に出来る時間がないこと 3. 家族・親族等の理解がないこと 4. 近所の人々の理解がないこと 5. 外出が出来ないこと 6. 仕事などにつけないこと 7. 他に介助してくれる人がいないこと 8. 費用面など、お金の問題 9. その他() 10. 特になし	継続	
47	介助者のことについて	37	自由意見	全	自由記入	問37 最後に、ご意見、ご提案などがありましたら、自由にお書きください。	継続	

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案	調査項目追加理由
							6月6日	
1	基本属性		回答者について	全	単一	◎この調査票の回答者はどなたですか。(〇は1つ) 1. あて名のご本人 2. 家族(親など) 3. 施設・病院の職員 4. その他()	継続	
2	基本属性	1	性別	全	単一	問1 あなたの性別をお答えください(〇は1つ)。 1. 男性 2. 女性	問1 あなたの性別をお答えください(〇は1つ)。 1. 男性 2. 女性 3. その他	LGBTに配慮
3	基本属性	2	年齢	全	単一	問2 あなたの年齢をお答えください。(令和2年8月1日現在)(〇は1つ) 1. 18~39歳 2. 40~64歳 3. 65~74歳 4. 75歳以上	継続	
4	日常生活について	3	障害のある人との普段の関わり	全	複数	問3 あなたは、普段、障害のある方とどのような関わりがありますか(ありましたか)。(〇はいくつでも) 1. 家族等身近な親族として 2. 友人・知人として 3. 隣近所の一員として 4. 学校で 5. 職場で 6. 同じ趣味やスポーツ活動で 7. 地域の行事などで 8. ボランティア活動などで 9. 地域でみかける程度 10. その他() 11. 交流する機会はない	問3 あなたは、 今現在 、障害のある方とどのような関わりがありますか(ありましたか)。(〇はいくつでも) 1. 家族等身近な親族として 2. 友人・知人として 3. 隣近所の一員として 4. 学校で 5. 職場で 6. 同じ趣味やスポーツ活動で 7. 地域の行事などで 8. ボランティア活動などで 9. 地域でみかける程度 10. その他() 11. 交流する機会はない	
5	日常生活について	4	日常生活でできると思う障害者への手助け	全	複数	問4 あなたが日常生活の中で障害のある方への手助けとしてできることは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 移動の支援(車椅子を押す、付き添いなど) 2. ホームに落ちないよう声かけ・手助けする 3. 身体的な介助(着替え、食事など) 4. 手話・筆談・契約筆記・朗読を行う 5. 話し相手や相談相手 6. 施設への訪問、手伝い 7. 家事の援助(掃除、洗濯、調理など) 8. ちょっとした買物やごみ出し 9. 地域行事での支援 10. 安否確認(見守り支援) 11. 災害時などの避難の手助け 12. その他() 13. 何もできない(したくない)	継続	
6	日常生活について	5	回答者の感じる市民の障害者への理解度	全	複数	問5 あなた自身や隣近所の人は、障害について、どの程度理解が進んでいると考えますか。(ア、イそれぞれ〇は1つ) 【ア. あなた自身】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない 【イ. 隣近所の人】 1. 十分理解されている 2. ある程度理解されている 3. 理解されていない 4. わからない	継続	
7	日常生活について	6	差別経験の有無	全	単一	問6 あなたは日常生活において、障害のある方への差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(〇は1つ) 1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	問6 過去3年間に 、あなたは日常生活において、障害のある方への差別や偏見、疎外感、気になること、いやな思いを感じたことはありますか。(〇は1つ) 1. よく感じる 2. ときどき感じる 3. ほとんど感じたことはない 4. まったく感じたことはない	時期を明確にする
8	日常生活について	6-1	差別を受けた場面	問6で1,2.の回答者	複数	問6-1 具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感、気になることがありましたか。(〇はいくつでも) 1. 学校などの教育の場で 2. 仕事 3. 収入面 4. 病院の医師や看護師等の対応・態度 5. コミュニケーションや情報の収集 6. 学習機会やスポーツ・趣味の活動 7. ご近所とのつきあい 8. 地区の行事・集まり 9. 外での人の視線(じろじろ見られる等) 10. お店などでの対応 11. 行政職員の対応・態度 12. 電車など、交通機関の利用等 13. 公共施設の利用等 14. 結婚 15. 出産 16. その他()	継続	
9	まちづくり・地域生活について	7	川口市は障害者にとって住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)	全	単一	問7 あなたは、川口市は障害者にとって住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ) 1. 住みやすい 2. まあ住みやすい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい	継続	
10	まちづくり・地域生活について	8	居住地域の地域共生社会の進行度	全	単一	問8 国では、地域共生社会(障害の有無に関わらず、「全ての人々が地域、暮らし、生きがいをともに作り、高め合うことができる」社会)を目指し、様々な施策に取り組んでいます。あなたが住まいの地域では、この地域共生社会がどのくらい進んでいると思いますか。(〇は1つ) 1. 進んでいる 2. 少しは進んでいる 3. どちらとも言えない 4. あまり進んでいない 5. 進んでいない	継続	
11	まちづくり・地域生活について	9	障害のある方無の方がお互いに理解しあうために重要な事に	全	単一	問9 障害のある方とない方が、お互いに理解しあうために重要なことは何だと考えますか。(〇はいくつでも) 1. 幼少期から一緒に学ぶ教育の機会を提供する 2. 障害福祉について、小中学校での教育を充実させる 3. 障害のある方とない方の交流の機会(講演、イベント等)を充実させる 4. 障害のある方の地域への積極的な参加を促進する 5. 障害福祉と地域が積極的な交流を行う 6. 障害のある方へのボランティア活動を活発にする 7. 生涯学習講座に、手話や点字等を積極的に取り入れる 8. 市民向けの普及啓発活動を充実させる 9. 川口市のまちづくり活動に障害のある方の参加を促進する 10. その他()	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
12	まちづくり・地域生活について	10	障害の有無に限らない住みよいまちづくりに必要なこと	全	複数	<p>問10 あなたは、障害があっても住みよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はちつまで)</p> <ol style="list-style-type: none"> 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実 サービス利用の手続きの簡素化 行政からの福祉に関する情報提供の充実 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 いろいろなボランティア団体の育成 住宅での生活がしやすく介助が受けやすいような保健・医療福祉のサービスの充実 医師や専門職員による訪問指導の充実 短期入所施設の整備※ 入所施設の整備※ グループホームの整備※ リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備 幼少期から一掃に学ぶ教育の機会の提供 保育・教育内容の充実 職業訓練の充実や働く場所の確保 障害のある仲間が集える場の確保 利用しやすい公共施設の整備・改善 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実 利用しやすい道路・建物などの整備・改善 公営住宅の優先入居など生活の場の確保 災害のときの避難誘導体制の整備 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実 その他() 	<p>問10 あなたは、障害があっても住みよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実 サービス利用の手続きの簡素化 行政からの福祉に関する情報提供の充実 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 いろいろなボランティア団体の育成 住宅での生活がしやすく介助が受けやすいような保健・医療福祉のサービスの充実 医師や専門職員による訪問指導の充実 短期入所施設の整備※ 入所施設の整備※ グループホームの整備※ リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備 幼少期から一掃に学ぶ教育の機会の提供 保育・教育内容の充実 職業訓練の充実や働く場所の確保 障害のある仲間が集える場の確保 利用しやすい公共施設の整備・改善 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実 利用しやすい道路・建物などの整備・改善 公営住宅の優先入居など生活の場の確保 災害のときの避難誘導体制の整備 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実 その他() 	
		新規	事業認知度	全	複数		<p>問● あなたは、次の事業等について知っていますか。(①～⑥でそれぞれ〇は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 名称も内容も知っている 聞いたことはあるが、内容は知らない 初めて聞いた <p>①川口市手話言語条例 ②川口市精神障害者ピアサポート講座 ③川口市あいサポート運動 ④川口市登録手話通訳者養成事業 ⑤川口市障害者週間記念事業(ハートフェスタ) ⑥川口市要約筆記者派遣業務委託事業</p>	市の施策の認知度を追加
13	自由記述	11	自由意見	全	自由記入	<p>問11 川口市の障害福祉施策全般のことで、お気づきの点があれば何でも結構です。ご自由にご意見をお聞かせください。</p>	継続	

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案	調査項目追加理由	
							6月5日		
1	基本属性		団体の基本情報	全	記述	【貴団体の名称】 【記入者】 【設立目的】 【活動概要】	継続		
2	基本属性	1	団体の抱える課題と解決策、役割分担	全	記述	問1 貴団体が抱えている課題と解決策（案）、役割分担についてご記入ください。 ※記入欄が不足する場合は、任意の様式にご記入の上、本用紙と一緒に同封してください。 【課題】 【解決策】 【役割分担】※貴団体、障害者ご本人・家族、行政、地域（住民）の主体別にご記入ください。 ・貴団体 ・障害者ご本人・家族 ・行政	削除→下欄に新たな設問	もう少し具体的な内容として把握	
3	困りごと		新規	全	記述		問 貴団体に所属する障害者ご本人やその家族が感じている課題等についてご記入ください。 ①生活を送るうえでの困りごと ②生活を送るうえでの困りごとについて相談する相手・団体について ③災害時における準備やその不安、または必要な支援について ④日常生活において、急遽、家族等の支援が受けられなくなる（家族等の突然の病気・ケガ・入院等）可能性を考慮した準備やその不安、または必要な支援について ⑤将来的に家族（親族）からの支援が得られなくなる（家族等の高齢化による介護力の低下や死亡）可能性を考慮した準備やその不安、または必要な支援について ⑥差別解消法等の改正後の変化等について（国や地方公共団体に加え、民間事業者についても合理的配慮の提供が義務化されたことに伴う変化） ⑦川口市で暮らしていく上で不足していると感じる支援や問題について ⑧川口市で暮らしていく上で「利用しやすい」や「有効だ」と感じることにについて		
4	困りごと	2	新型コロナウイルス感染症と令和元年台風19号で団体がいった影響と今後の活動方針について	全	記述	問2 貴団体の活動は、①新型コロナウイルス感染症 ②令和元年台風19号により、それぞれどのような影響を受けましたか（活動自粛、参加者の減少、活動場所の確保が困難など）。影響を受けた場合は、今後の活動方針や活動の変更内容についてもご記入ください。 ①新型コロナウイルス感染症 ②令和元年台風19号	削除	回復傾向にあるので削除	
5	困りごと	3	団体が考える、川口市内で障害者が安心して暮らせるために不足しているサービス・支援について	全	記述	問3 貴団体が、川口市内で障害者が安心して暮らしていくために不足していると考えられる障害福祉サービスはありますか。また、日常生活を送るうえで、障害福祉サービス以外に必要なと考えられる支援がありましたら、あわせてご記入ください。	上に統合		

■川口市障害者計画 調査項目案

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目案 6月6日	調査項目追加理由
1	貴法人(事業所)について	1	本部・本社の所在地	全	単一	問1 貴法人の本部・本社の所在地はどちらですか。(〇は1つ) 1. 川口市内 2. 川口市外	継続	
2	貴法人(事業所)について	2	運営主体と法人格取得時期について	全	単一及び記述	問2 貴法人の運営主体はどれですか。(〇は1つ) 1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. NPO法人 4. その他の法人() 5. 法人格未取得 1~4の回答法人(事業所)の方 法人格取得時期(西暦) 年 月 頃	問2 貴法人の運営主体はどれですか。(〇は1つ) 1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. NPO法人 4. 株式会社 5. その他の法人() 6. 法人格未取得	前回、回答の多かった株式会社を選択肢にする
3	貴法人(事業所)について	3	運営する事業所数	全	記述	問3 貴法人が運営する事業所数(川口市内・市外それぞれ)を記入してください。 【川口市内】【川口市外】 1. 居宅介護 2. 重度訪問介護 3. 同行援護 4. 行動援護 5. 重度障害者等包括支援 6. 短期入所 7. 療養介護 8. 生活介護 9. 施設入所支援 10. 共同生活援助(介護サービス包括型) 11. 共同生活援助(外部サービス利用型) 12. 共同生活援助(日中サービス支援型) 13. 自立生活援助 14. 自立訓練(機能訓練) 15. 自立訓練(生活訓練)	継続	
	貴法人(事業所)について					16. 就労移行支援 17. 就労継続支援A型 18. 就労継続支援B型 19. 就労定着支援 20. 放課後等デイサービス 21. 児童発達支援 22. 保育所等訪問支援 23. 計画相談支援 24. 移動支援 25. 地域活動支援センターI型 26. 地域活動支援センターII型 27. 地域活動支援センターIII型 28. 福祉ホーム 29. 地域移行支援 30. 地域定着支援 31. 特別支援学校放課後児童クラブ 32. その他(具体的に)		
4	事業所の運営状況について	4	現在の経営状況	全	単一	問4 現在の経営状況は次のどれに該当しますか。(〇は1つ) 1. 特に問題なく順調である 2. 大きな問題は無いが、順調とは言えない 3. 事業継続がかなり難しい状況にある 4. その他()	継続	
5	事業所の運営状況について	5	新型コロナウイルス感染症による事業所経営への影響	全	複数	問5 事業所運営に当たり、新型コロナウイルス感染症は、どのような影響がありましたか。(〇はいくつでも) 1. 経営への悪影響 2. サービス内容の変更 3. 事業の縮小(利用者の制限) 4. 職員の離職・休職 5. 衛生用品の不足 6. 家族等からの苦情の増加 7. 利用者の精神状態の悪化 8. その他() 9. 特にない	削除	回復傾向にあると考える
6	事業所の運営状況について	6	項目別 障害福祉サービス事業運営での問題	全	単一	問6 障害福祉サービス事業を運営していく上で、問題だと思われることについて以下の項目別にお答えください。 ①事業単価について(〇は1つ) 1. 過大である(高すぎる) 2. やや過大である(少し高い) 3. 適切である 4. やや少ない(少し低い) 5. 少ない(低い) ②従業員の人員確保・人材確保について(〇は2つまで) 1. 現在の報酬単価では人員の確保が難しい 2. 人材を確保するのが困難 3. 高度なスキルを持った人材の確保が難しい 4. 業務に追われ、職場内での人材育成・教育がほとんどできていない 5. 労働条件が厳しく、従業員が定着しにくい 6. その他() 7. 特に問題はない ③利用者との関係や契約の問題について(〇は2つまで) 1. 契約制度の仕組みを理解していない利用者(家族)とトラブルになることがある 2. 障害福祉サービスの内容を知らない利用者(家族)とトラブルになることがある 3. 利用者との関係が築きづらい 4. 家族との関係が築きづらい 5. 契約に関する書類の多さや記入項目の多さが事業所の負担となっている 6. 契約に関する書類の多さや記入項目の多さが利用者(家族)の負担となっている 7. その他() ④サービスの内容やサービスの質の向上について(〇は2つまで) 1. 利用者の意見を聞きとり希望をプランにする時間が確保できない 2. 利用者の希望に沿ったプランではないため、必要なサービスが提供できていない 3. 職員が定着しないため、サービスの質の低下につながっている 4. 日常の業務に追われ、サービスの質を高めるための研修等が十分にできない 5. 総合支援法のサービス対象にはないが(サービス報酬に結びつかない)、現実的には必要なサービスを事業者が無償で行う場合がかなりある 6. その他() 7. 特に問題はない ⑤その他、事業所運営上での問題点や課題等があれば、自由にご記入ください。	継続	⑥人材の確保のために取り組んでいることがありましたら、ご記入ください。 人材確保策を追加
7	事業所の運営状況について	7	強度行動障害者の受け入れの可否	全	単一	問7 貴事業所では、強度行動障害(自傷、他傷、破壊、非衛生的、異食、極端な固執行動など)のある方の受け入れはできますか。(〇は1つ) 1. できる 2. できない 3. その他()	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
8	事業所の運営状況について	7-1	強度行動障害者の受け入れに必要な事	全	複数	問7-1 強度行動障害のある方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	問7-1 強度行動障害のある方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) ● 医療期間との連携強化 ● 日中活動の充実 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	選択肢追加
9	事業所の運営状況について	8	ADL全介助で車椅子利用者の受け入れの可否	全	単一	問8 貴事業所では、ADLが全介助の重度重複障害者で車椅子を使用している方の受け入れはできますか。(〇は1つ) 1. できる 2. できない 3. その他()	継続	
10	事業所の運営状況について	8-1	ADL全介助で車椅子利用者の受け入れに必要な事	全	複数	問8-1 ADLが全介助の重度重複障害者で車椅子を使用している方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	問8-1 ADLが全介助の重度重複障害者で車椅子を使用している方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) ● 医療期間との連携強化 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	選択肢追加
11	事業所の運営状況について	9	医療的ケアが必要な方の受け入れの可否	全	単一	問9 貴事業所では、医療的ケア(喀痰吸引、経管栄養、在宅酸素療法、インシュリン等の注射など)が必要な方の受け入れはできますか。(〇は1つ) 1. できる 2. できない 3. その他()	継続	
12	事業所の運営状況について	9-1	医療的ケアが必要な方の受け入れに必要な事	全	複数	問9-1 医療的ケアが必要な方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修	問9-1 医療的ケアが必要な方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) ● 医療期間との連携強化 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配	選択肢追加
13	事業所の運営状況について	10	加齢に伴い、ADLが低下した方の引き続き受け入れの可否	全	単一	問10 貴事業所は、加齢に伴い、ADLが低下した方を引き続き受け入れることはできますか。(〇は1つ) 1. できる 2. できない 3. その他()	継続	
14	事業所の運営状況について	10-1	加齢に伴い、ADLが低下した方の引き続き受け入れに必要な事	全	複数	問10-1 加齢に伴い、ADLが低下した方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	問10-1 加齢に伴い、ADLが低下した方を受け入れるには、何が必要ですか。(〇はいくつでも) ● 医療期間との連携強化 1. 施設の改修 2. 必要機材の購入 3. 職員の加配 4. 職員の研修 5. その他()	選択肢追加
15	事業所の運営状況について	11	地域住民のボランティアの受け入れについて	全	単一	問11 貴事業所では、サービスの提供や施設の運営にあたり、地域住民によるボランティアの受け入れを行っていますか。(〇は1つ) 1. 常に受け入れている 2. 定期的に受け入れている 3. イベント開催時など不定期に受け入れている 4. 申し出があれば受け入れる 5. その他() 6. 受け入れていない	継続	
16	事業所の運営状況について	11-1	受け入れたボランティアの属性	問11で1~5の回答者	複数	問11-1 ボランティアはどのような方ですか。(〇はいくつでも) 1. 地域住民 2. 専門学校・大学の実習生 3. 高校生 4. 小中学生 5. 民間企業職員 6. 公務員 7. 行政の生涯学習受講者 8. 障害者団体の関係者 9. その他()	継続	
17	事業所の運営状況について	11-2	ボランティアの受け入れの課題	全	複数	問11-2 ボランティアを受け入れるにあたっての課題は何ですか。(〇はいくつでも) 1. ボランティアの安全確保が難しい 2. 利用者の安全確保が難しい 3. フラワーバスや個人情報保護が難しい 4. ボランティアに任せる業務の決定が難しい 5. 個人の差が大きく業務を教えることが難しい 6. 受け入れ体制(指導・監督)が整えられない 7. 利用者や家族からの信頼を得られない 8. 募集してもボランティアが集まらない 9. ボランティアの確保・手続きがわからない 10. その他() 11. ボランティアを受け入れる予定はない	継続	
18	事業所の運営状況について	12	介護保険サービス提供の有無	全	単一	問12 貴事業所では、介護保険サービスを提供していますか。(〇は1つ) 1. 提供している 一問13へ進む 2. 提供していない 一問12-1へ進む	継続	
19	事業所の運営状況について	12-1	今後の介護保険サービス提供について	全	複数	問12-1 今後、介護保険サービスを提供する予定はありますか。(〇は1つ) 1. 提供を検討している 2. 今後、提供を検討する予定がある 3. 提供を検討する予定はない 4. わからない(未定) 5. その他()	継続	
20	事業所の運営状況について	13	事業所運営での連携先	全	複数	問13 事業所の運営にあたり、連携している関係機関・団体はどこですか。(〇はいくつでも) 1. 福祉サービス提供事業者 2. 相談支援事業者 3. 介護保険サービス提供事業者 4. ボランティア・NPO団体 5. 民生・児童委員 6. 教育機関(学校) 7. 社会福祉協議会 8. ハローワーク 9. 医療機関 10. 警察 11. 地域包括支援センター 12. 市役所 13. 保健所 14. 児童相談所 15. 総合リハビリテーションセンター 16. 精神保健福祉センター 17. 発達障害総合支援センター 18. 一般企業 19. その他() 20. 特になし	継続	

整理番号	調査項目	設問番号	設問	回答対象者	回答形式	前回調査項目	今回調査項目	調査項目追加理由
21	事業所の運営状況について	14	連携強化のために必要な事	全	複数	問14 関係機関・団体との連携を強化するために必要なことは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 事例検討会を開催する 2. 情報交換できる協議会を設置する 3. 顔の見える関係づくりを行う 4. 市の障害者への取組方針について、共有する機会を持つ 5. ネット上で連絡・共有ができる仕組みを構築する 6. 個人情報について共有ができる仕組みを構築する 7. その他()	継続	
22	地域生活について	15	住みよいまちづくりに必要なこと	全	複数	問15 障害があっても住みよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は5つまで) 1. 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実 2. サービス利用の手続きの簡素化 3. 行政からの福祉に関する情報提供の充実 4. 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上 5. 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 6. いろいろなボランティア団体の育成 7. 住宅での生活がしやすく介助が受けやすいような保健・医療福祉のサービスの充実 8. 医師や専門職員による訪問指導の充実 9. 短期入所施設の整備 10. 入所施設の整備 11. グループホームの整備 12. リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備 13. 保育・教育内容の充実 14. 職業訓練の充実や働く場所の確保 15. 障害のある仲間が集える場の確保 16. 利用しやすい公共施設の整備・改善 17. 障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実 18. 利用しやすい道路・建物などの整備・改善 19. 公営住宅の優先入居など生活の場の確保 20. 災害のときの避難誘導体制の整備 21. 差別や偏見をなくするための福祉教育や広報活動の充実 22. その他()	継続	
23	地域生活について	16	地域住民に期待すること	全	複数	問16 障害者が地域で暮らしていくため、地域住民に期待することは何ですか。(〇はいくつでも) 1. 差別・偏見のない障害(特性)への理解 2. 障害者本人や家族のプライバシーへの配慮 3. 積極的な見守り・声かけ 4. イベント等、地域との交流機会の提供 5. 障害に関するボランティアへの参加 6. 住まいの提供 7. 働く場の提供 8. その他()	継続	
24	地域生活について	17	虐待発見時の手順をマニュアルで定めているか	全	単一	問17 貴事業所では、虐待を発見した場合の手順を、マニュアル等で定めていますか。(〇は1つ) 1. マニュアルで定め、事業所で共有している 2. 明文化はしていないが、事業所で共有している 3. 特に定めていない	継続	
25	地域生活について	18	川口市で障害福祉サービスが十分に提供されていると思うか	全	単一	問18 障害者が安心して暮らしていくために必要な障害福祉サービスは、川口市内で十分に提供されていると考えますか。(〇は1つ) 1. 必要以上に提供されている 2. 十分提供されている 3. やや不足している 4. 不足している	継続	
26	地域生活について	19	今後必要だと思うサービス等日頃考えていること	全	記述	問19 今後必要になると思われるサービスや、見直すべきサービス等、日頃お考えになっているものがあれば、お答えください。	継続	
27	地域生活について	20	福祉サービス第三者評価受審や自己評価実施の有無と理由	全	単一及び記述	問20 貴事業所では、福祉サービス第三者評価(※1)の受審や自己評価を実施したことがありますか。 1. 実施したことがある2. 実施したことはない 2の回答者【実施したことがない理由は何ですか。】	継続	
28	地域生活について	21	地域連携のための取組	全	複数	問21 貴事業所では、地域との連携を図るために、どのようなことをしていますか。(〇はいくつでも) 1. 町会、自治会に加入している 2. 町会、自治会等の総会に参加している 3. 地域のイベントやお祭りに参加している 4. ボランティアを導入している 5. 事業所や法人単位で、地域向けの勉強会を主催、共催している 6. 事業所のお祭りやイベントに、地域の方を招待している 7. 地域の町会、自治会等と防災協定を締結している 8. その他() 9. 特になし	継続	
29	災害時・感染症への対策について	22	災害に備えたマニュアルの策定状況	全	単一	問22 貴事業所では、災害に備えたマニュアル等を策定していますか。(〇は1つ) 1. 非常災害対策計画を策定している 2. 独自に災害時の対応マニュアルを策定している 3. 策定していない	継続	
30	災害時・感染症への対策について	23	地域状況に応じた災害避難訓練実施の有無	全	単一	問23 貴事業所では、水害や土砂災害など、地域の状況に応じた災害に係る避難訓練を実施していますか。(〇は1つ) 1. 実施している2. 実施していない	継続	
31	災害時・感染症への対策について	24	感染症に備えたマニュアルの策定状況	全	単一	問24 貴事業所では、感染症に備えたマニュアル等を策定していますか。(〇は1つ) 1. 策定している 2. マニュアルは策定していないが、対策方針は決めている 3. マニュアルも対策方針も決めていない	継続	
32	災害時・感染症への対策について	25	災害や感染症に対する行政の取組について	全	単一	問25 貴事業所では、災害や感染症に備え、行政ほどのような取組みを行っていくことが必要だと考えますか。(〇は1つ) 1. 避難行動要支援者への具体的な支援方法(支援者、誘導方法、移動方法など) 2. 福祉避難所の整備(介護や医療的ケアのための備品準備) 3. 福祉避難所における障害特性に応じた支援方法の明確化 4. 手話などのコミュニケーション手段の確保 5. 福祉避難所の周知 6. その他()	継続	
33	災害時・感染症への対策について	26	川口市避難行動支援者登録制度の利用意欲の有無	全	単一	問26 川口市の障害者施策全般のことで、お気づきの点があれば何でも結構です。ご自由にご意見をお聞かせください。	継続	